

2023 P5 リテーラー組立マニュアル

cervélo



目次

重要な情報。	.1
ツールと備品のリスト	.2
P5 部品リスト。	.3
小さな部品。	.4
フレームの準備。	.5
フォークの準備。	.7
ブレーキホース記録	.9
電線記録。	.11
機械ケーブル記録	.12
フォークの取り付け。	.13
EX10 ライザーポスト HB11 ベースバー ルーティング。	.15
EX10 ライザーポスト切削手順	.17
EX10 ライザーアセンブリ。	.18
アームカップヒッドの取り付け。	.19
アームカップヒッドの位置。	.20
EX10 張張アセンブリ。	.21
EX10 伸長角度調整。	.22
EX10 ライザーポストクランプ。	.23
電線工事。	.24
機械ケーブルの取り付け。	.25
Smartpak 400 のインストール。	.26
Smartpak 100 のインストール。	.27
シートポストアセンブリ	.28
シートポストアジャストメント手順。	.30
シートポスト D2 バッテリーの取り付け。	.31
エアロウォーターボトルの取り付け。	.32
ベースバーグリップの取り付け。	.33
タイヤクリアランス	.34
エアロスルーアクスルの取り付け。	.35
付属 EX11 エアロバーアセンブリ。	.37
P5 フレームの詳細。	.44
P5 フレームジョイメトリー。	.45
Cervélo のカスタマーサポート	.46

重要な情報

このマニュアルは、Cervélo 正規販売店の皆様が Cervélo P5 の組み立てと調整を行うためのガイドです。このマニュアルでは、Cervélo コンポーネントの取り付け、およびシフトおよびブレーキ制御ラインの配線に関する手順とプロセスについてのみ説明しています。このマニュアルに記載されている専用部品は、Cervélo またはその正規販売代理店からのみ入手可能です。

指定された部品を使用せず、本組み立て手順に従わない場合、走行中に制御不能となり、重傷を負う可能性があります。本マニュアルは、サードパーティの部品メーカーが提供する組み立ておよびサービス手順に代わるものではなく、組み立て作業者は訓練を受けたプロの自転車整備士であることを前提としています。<https://www.probma.org/> をご覧ください。

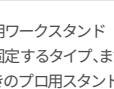
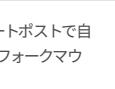
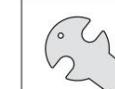
ツールと備品のリスト

このマニュアルでは、P5 バイクの調整手順をいくつか説明しています。これらの調整には、以下の工具と部品が必要です。Cervélo は、すべての組み立ておよび調整手順を Cervélo 正規販売店にご依頼いただくことを強くお勧めします。

注: Shimano や SRAM などの非独自コンポーネントはすべて、地元の販売代理店から入手できます。

注意: このマニュアルは、Cervélo 一般ユーザーマニュアルを補完するために作成されたもので、コンポーネント製造元が提供する組み立ておよび取り付け手順（この白紙面に付属）を補完することを目的としています。

注意: Cervélo は、すべての組み立ておよび調整手順を Cervélo 正規販売店にご依頼いただくことを強く奨めいたします。Cervélo P5 のお客様／ご購入者で、このマニュアルをお読みになっている場合は、このマニュアルに記載されている手順を実行する前に、Cervélo 正規販売店にご相談いただけます。 www.cervelo.com/support をご覧ください。

ツール	ツール
	自転車用ワークスタンド（シートポストで自転車を固定するタイプ、またはフォークマウント付きのプロ用スタンド）
	ペダルレンチ
	ブレーキローター ロックリングツール
	六角ヘッドインサート: 2mm、2.5mm、3mm、4mm、5mm、6mm、 8mm、10mm
	油圧ブリードキット
	オーブンエンドレンチ: 7mm、8mm、10mm、17mm
	ケーブルカッター
	ペンチ
	プラスドライバー
	マイナスドライバー
	Di2 ワイヤー ツール - シマノ
	高品質の自転車用グリースとカーボンアセブリコンパウンド
	鋸切断ガイド (Park Tool SG-7.2 または同等品)
	弓のこ (カーボンおよびアルミニウム専用ブレード付き)

P5 部品リスト

アイテムの説明	サーヴェロ部品番号
FDM (固定ネジ付き)FDM-0E0	
FDMブランギングプレート	FDM-CVR
ボトルボスカバー皿	CVR-WB
チーンステープロテクターPシリーズ	プロ-CS-P
BBケーブルガイドとカバー	BBG-0E0
固定ネジ付きねじ付きフォークインサート	QRI-THD
シートポストクランプアセンブリP5	SPC-0E0P
SB03 トップチューブ収納ボックス	SB-SB03-TT
SB04システム収納ボックス	SB-SB04-STEM
ディスクブレーキホースガイド	CBG-DBH

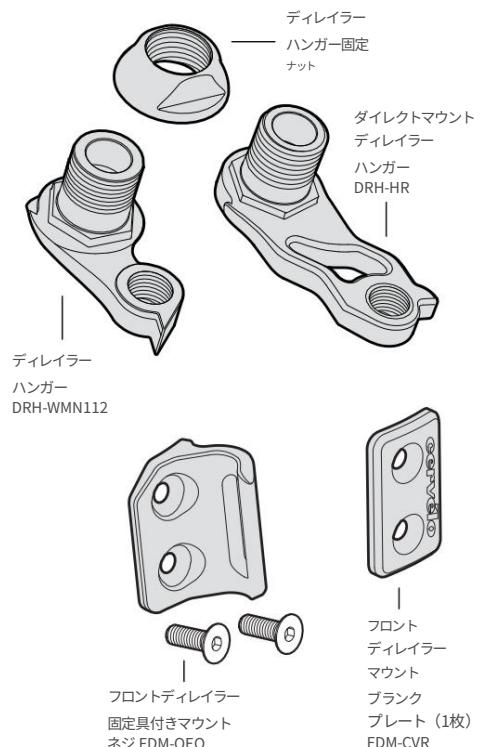
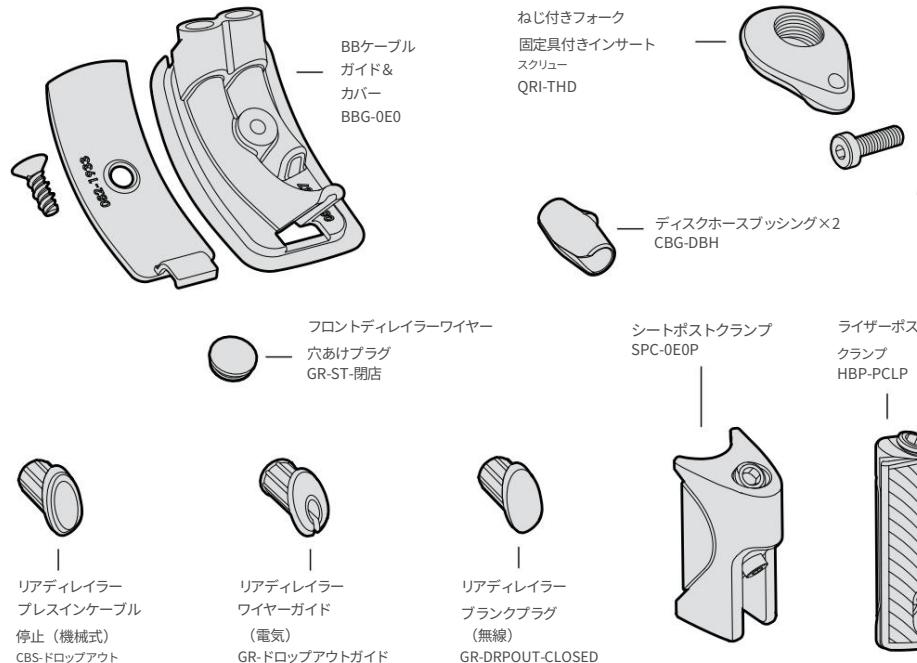
アイテムの説明	サーヴェロ部品番号
シートポストウォーターボトルマウント	MT-WB-SP
HB11ヘッドセット	HS-HB11
P5ライザーポストクランプ	HBP-PCLP
EX10 ライザーポスト	HBP-EX10-ライザー
EX10 パッドマウント付き固定ネジ	HBP-EX10-PADMT
EX10 傾斜調整プレート (固定ネジ付き)	HBP-EX10-ADJPL
EX10 ボトルマウント	HBP-EX10-BOTMT
HB11 ステムトップキャップ w/固定ネジ	STC-HB11
HB11 ステムカバーキャップ HBP-HB11-STCVR	
ベースバーグリップ L/R	HBP-グリップス

アイテムの説明	サーヴェロ部品番号
サーヴェロフロントエアロスルーアクスル	QRA-AERO2-F
サーヴェロリアエアロスルーアクスル	QRA-AERO2-R
HB11ベースバー組み立て	HB-HB11
SP23 カーボンシートポスト頭付き	SP-SP23
UCI P5 シートポスト	SP-CER-UCI-ACB
Pシリーズシートポストバッテリーマウント	MT-BINT-SP
SP21,SP23サドルクランプスラグ	SPS-SP2123
ドロップアウト電線ガイド	GR-ドロップアウトガイド
ドロップアウトケーブルストップ CBS-DRPOUT	
ドロップアウトブランギングプラグ無線	GR-DRPOUT-CLOSED

小さな部品

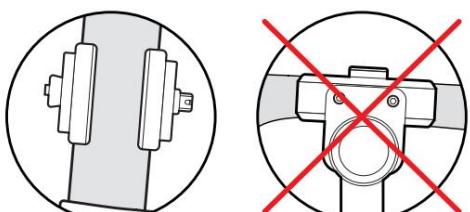
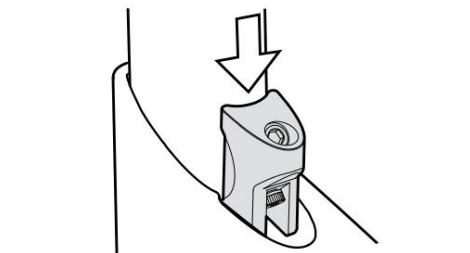
P5 フレームは、電子制御、機械制御、油圧制御に対応するように設計されており、方法やブランドに関係なく、すべてのシフトシステムをシームレスに統合できるように設計されています。

そのためには、以下に示すパーツが必要です。自転車に取り付けられているグループセットによっては、すべてのパーツが使用されるわけではありません。



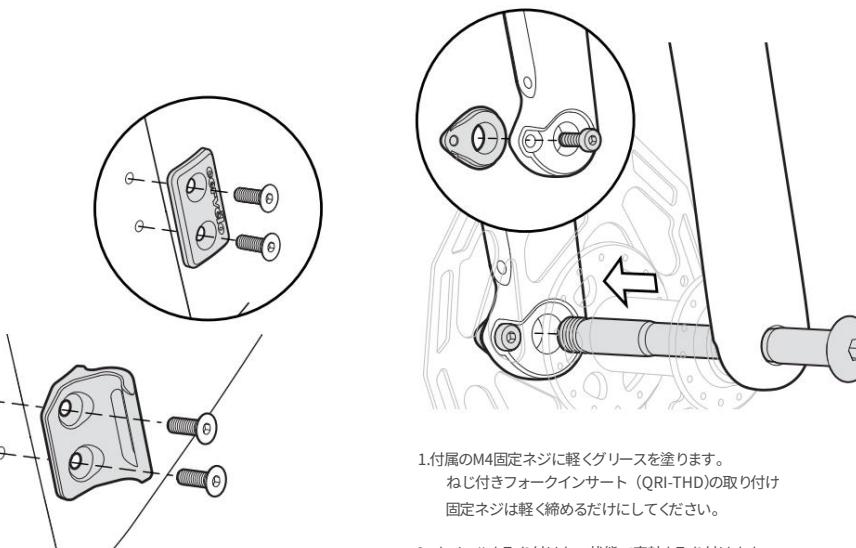
フレームの準備

1. フレームとシートポストの両方にカーボンペーストを塗ります。
2. シートポストクランプ (SPC-0E0P) をフレームに完全に挿入し、トップチューブと完全に面一になるようにします。
3. 高さとトルクを最大 8Nm に調整します。



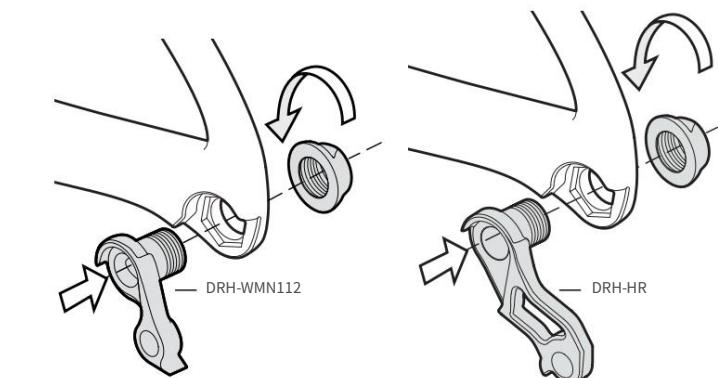
WARNING
固定されたシートポスト
のみを使用してフレーム
を保持します。

WARNING
トップチューブをクランプすると
フレームが損傷し、保証が無効になる
場合があります。



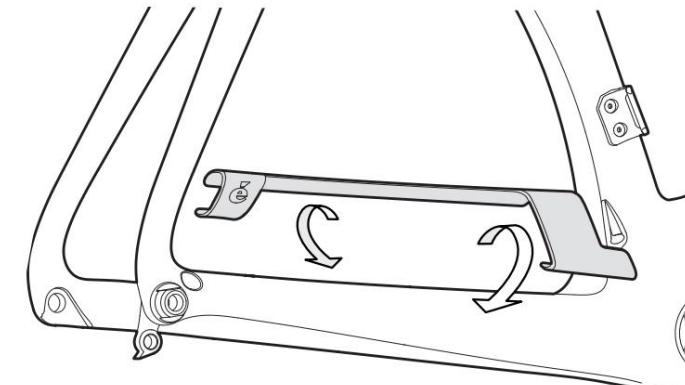
フロントディレイラーマウント (FDM-0E0) を取り付け。固定ネジが 3Nm のトルクで締め付けられていることを確認します。
1x システムの場合は、フロントディレイラーマウント ブランディング プレート (FDM-CVR) と交換します。

1. 付属のM4固定ネジに軽くグリースを塗ります。
ねじ付きフォークインサート (QRI-THD) の取り付け
固定ネジは軽く締めるだけにしてください。
2. ホイールを取り付けない状態で車軸を取り付けます。
フランジがフォークのドロップアウト面に接触し、フォークブレードを圧縮しない程度まで締めます。
3. 固定ネジを3Nmに締めます。
4. 車軸を取り外し、ホイールを取り付けます。
車軸を再度取り付け、12~15Nmで締めます。
5. 車軸とホイールを取り外し、固定ネジを 3Nm に再度締め付けます。



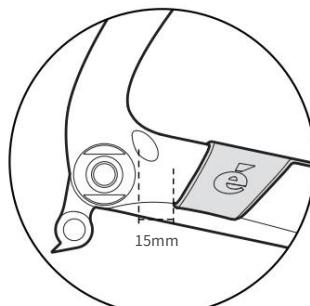
リアディレイラーハンガー固定ナットに軽くグリースを塗布し、リアディレイラーハンガー (DRH-WMN112) またはダイレクトマウントリアディレイラーハンガー (DRH-SDM) を指で締め付けます。最終締め付けはリアホイールを取り付けた後に行います。

WARNING
後輪を取り付けていない状態でリアディレイラーハンガーアセンブリを本締めしないでください。ディレイラーの位置がずれ、変速不良が発生する可能性があります。



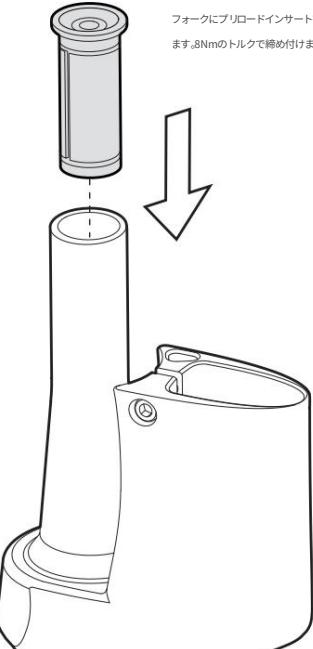
イソプロピルアルコールを使用してチェーンステーを清掃します。チェーンステーガードの粘着面を剥がし、フレームに固定して取り付けます。

下部後方端は、リアディレイラーハンガーフィットの端から約 15 mm 離れている必要があります。



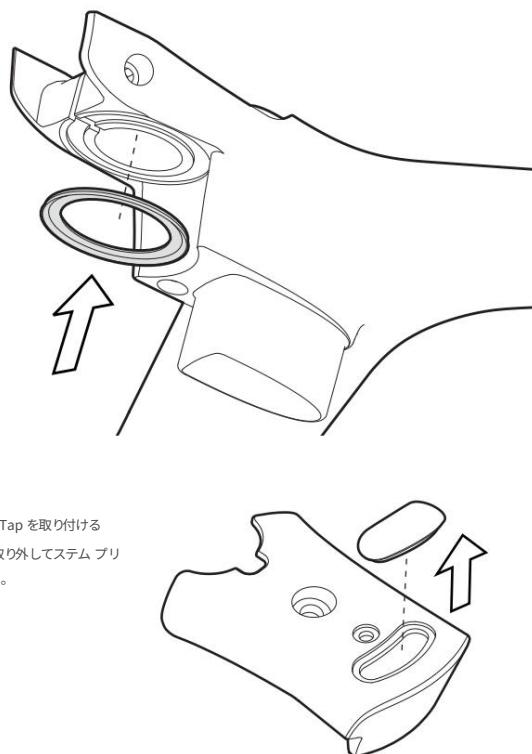
フォークの準備

注意:完全な取り付けを行う前に、ホースや制御ケーブルを取り付けない状態で試しに組み立てて、ステアリング システムに慣れておくことをお勧めします。



フォークにプリロードインサートを取り付け
ます。8Nmのトルクで締め付けます。

シールシートをイソプロピ
ルアルコールで清掃し、ペアリング
シールリングを取り付けて、ベ
ースバーを準備します。



機械式シフトまたは SRAM eTap を取り付ける
場合は、ゴム製インサートを取り外してシステム プリ
ロード キャップを準備します。

WARNING
Cervéloのフレームとフォークは互いに運動するよう
に設計されています。別のフォークを取り付けようと
しないでください。

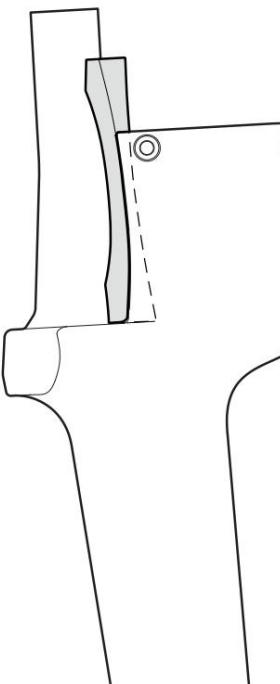
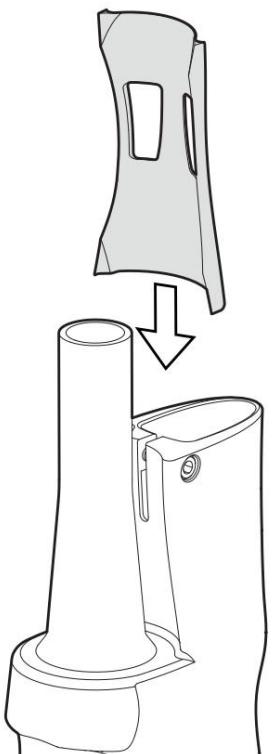
フォーク回転停止

FKI-P5FRS-48
FKI-P5FRS-51
FKI-P5FRS-54
FKI-P5FRS-56
FKI-P5FRS-58

フォークの表面をイソプロピルアル
コールで拭いて乾燥させます。
裏紙をはがし、フォーク回転ストップバーの
粘着面をバヨネットフォークの後面にぴっ
たりと密着させてしっかりと貼り付けます。

WARNING

フォーク回転ストップを取り付けないと、フレ
ームが損傷し、保証が無効になる可能性がありま
す。



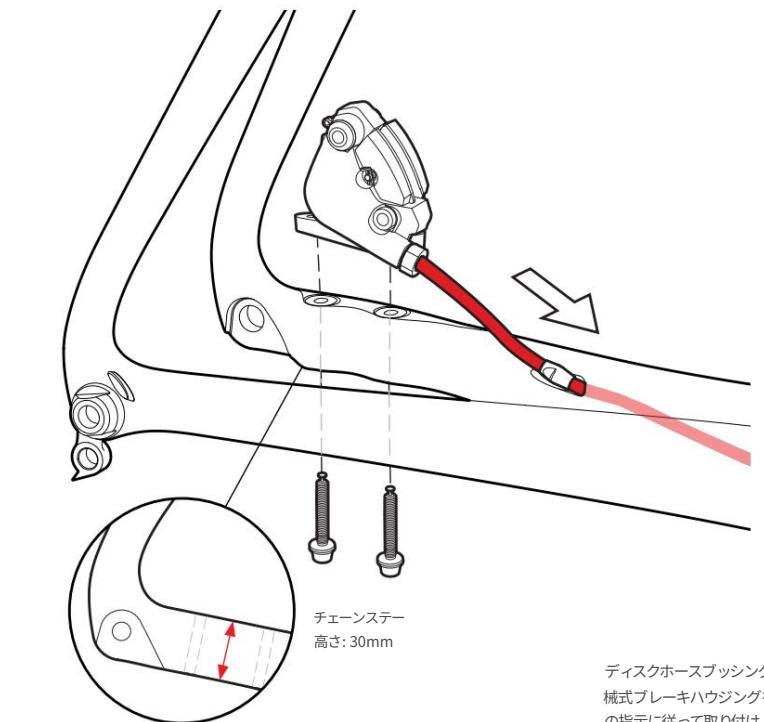
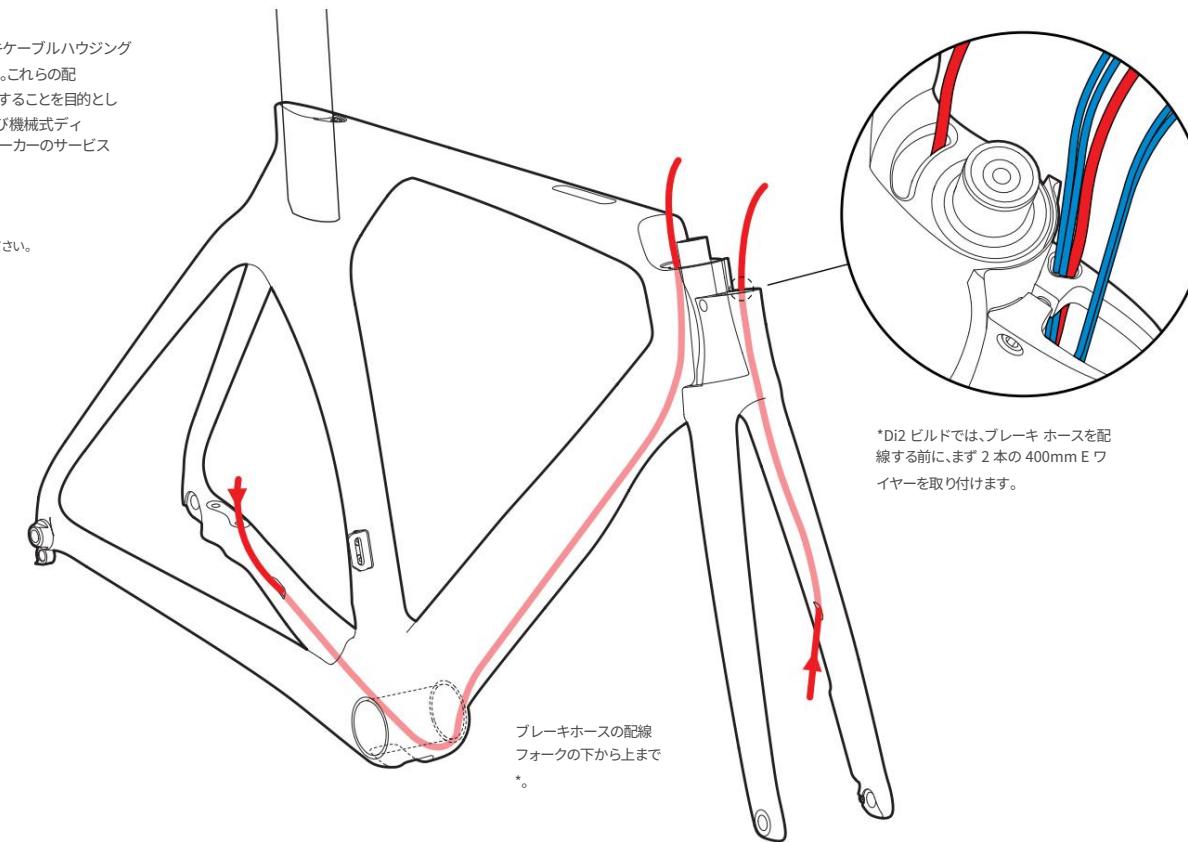
ブレーキホースルーティング

リア油圧ブレーキホースまたはブレーキケーブルハウジングを最初に取り付けることをお勧めします。これらの配線図は、メーカーの取り付け手順を補足することを目的としています。油圧式ディスクブレーキおよび機械式ディスクブレーキのいずれの場合も、部品メーカーのサービスセンターにお問い合わせください。

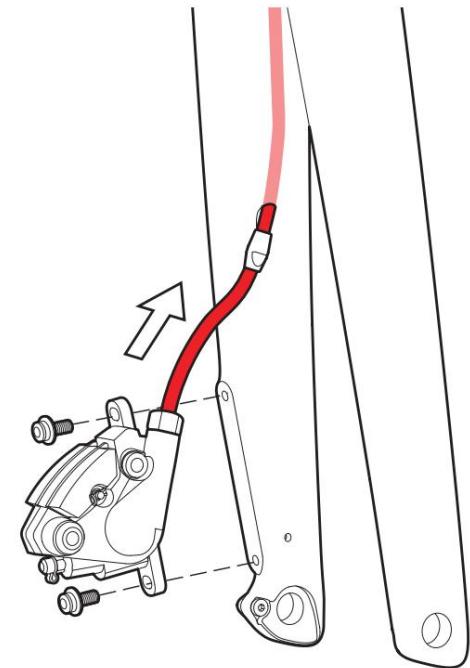
詳細については、または Web サイトをご覧ください。



リアブレーキホースをチェーンステーからトップチューブ内部ケーブルポートに通します。



ディスクホースブッシング (CBG-DBH) を使用して、油圧ブレーキホースまたは機械式ブレーキハウジングをフレームとフォークに通します。キャリパーはメーカーの指示に従って取り付け、調整してください。

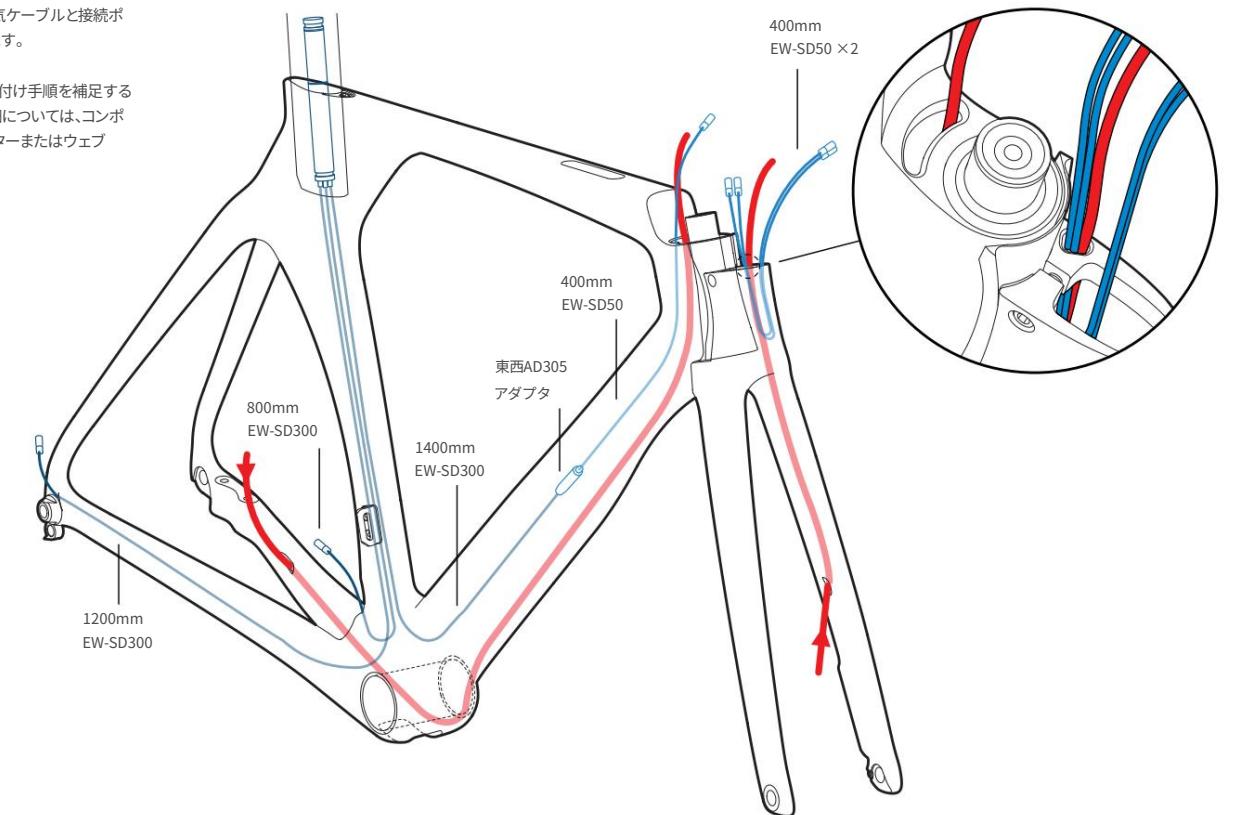


電線配線

ブレーキ ホースを設置した後、電気ケーブルと接続ポートを設置することをお勧めします。

これらの配線図は、メーカーの取り付け手順を補足する目的でのみ提供されています。詳細については、コンポーネントメーカーのサービスセンターまたはウェブサイトをご覧ください。

- ブレーキ
- Eワイヤー(SD50)
- Eワイヤー(SD300)

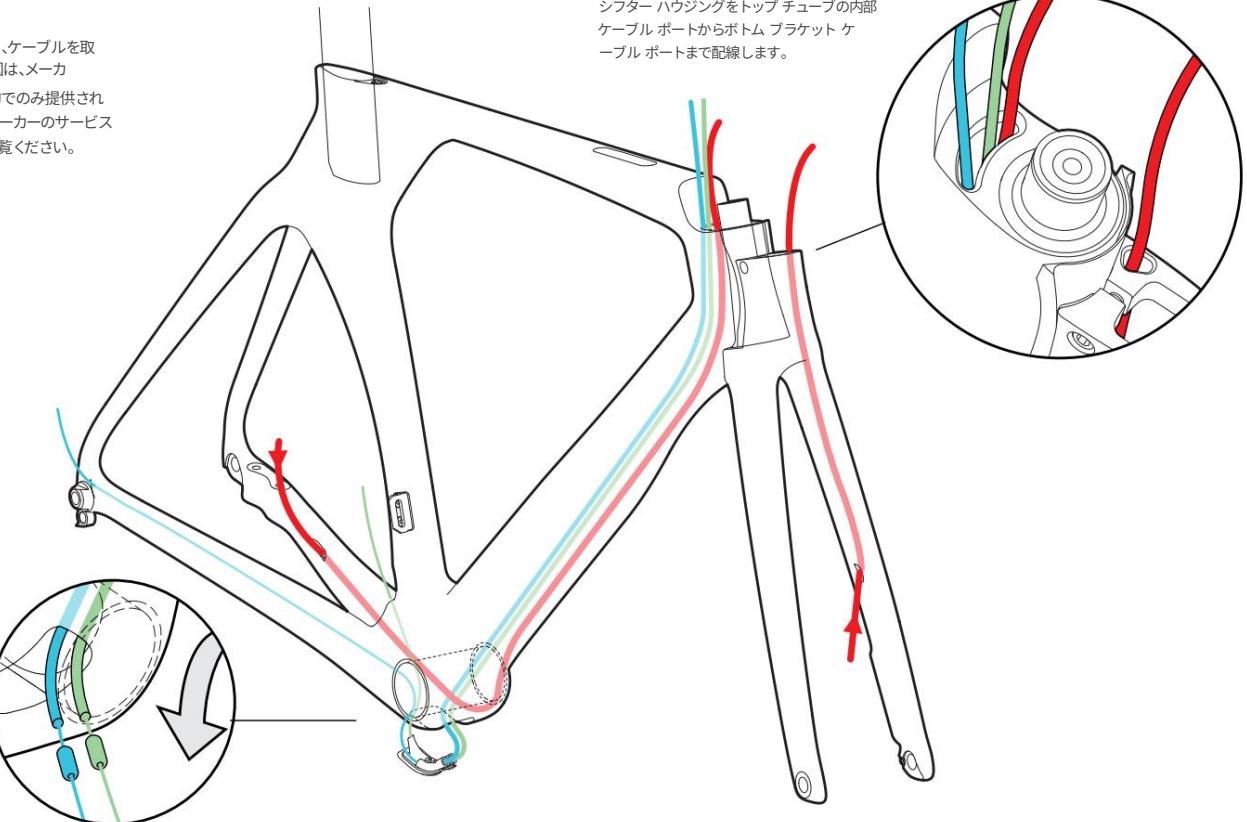


機械ケーブル配線

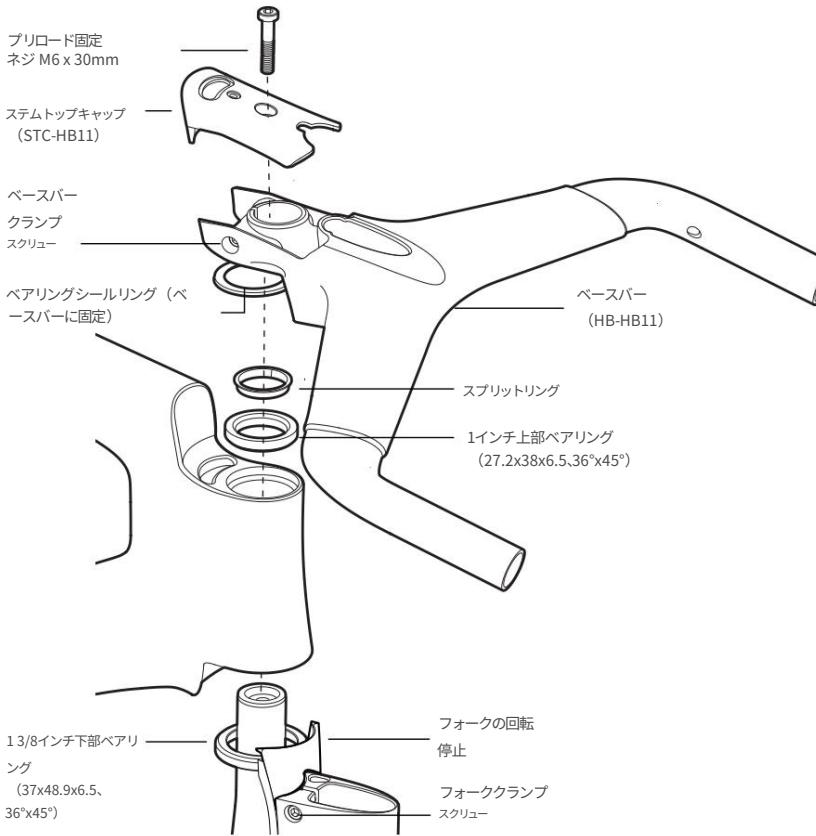
機械式

ブレーキホースを取り付けた後に、ケーブルを取り付けてください。これらの配線図は、メーカーの取り付け手順を補足する目的でのみ提供されています。詳細については、部品メーカーのサービスセンターまたはウェブサイトをご覧ください。

- ブレーキ
- リアシフター
- フロントシフター



フォークの取り付け



- ベースバーとヘッドセットのコンポーネントを点検し、ステアラーチューブを切断したり損傷したりする可能性のある鋭利なエッジや粗いエッジが表面にないことを確認してください。粗いエッジが検出された場合は、作業を進める前にコンポーネントを修理（鋭利なエッジを除去）または交換してください。
- 軽くグリースを塗った上部および下部のヘッドセットペアリングをフレームに押し込み、フォークをヘッドチューブに挿入します。
- コンプレッションリングをステアラーに差し込み、ヘッドセット上部ペアリングの上部に完全に固定されるまで押し下げます。スプリットリングの分割面はステアラーの左右どちらかに向ける必要があります。前後には絶対に向けないでください。
- ベースバーのシールシートをイソプロピルアルコールで清掃します。シールリングをベースバーに貼り付けます。
- 図に示すように、ベースバーをフォークステアラーにスライドさせます。ベースバーはフォークステアラーと外部ステアラーの両方に噛み合う必要があります。フォークステアラーにはグリースを使用しないでください。ステムの固定には、Tacx Carbon Assembly Compound™または同等の摩擦ペーストの使用をお勧めします。
- プリロード固定ネジのネジ山に軽くグリースを塗ります。

注：この図は組み立ての参考用です。組み立て完了時には、ホースと制御ケーブルがそのまま残ります。

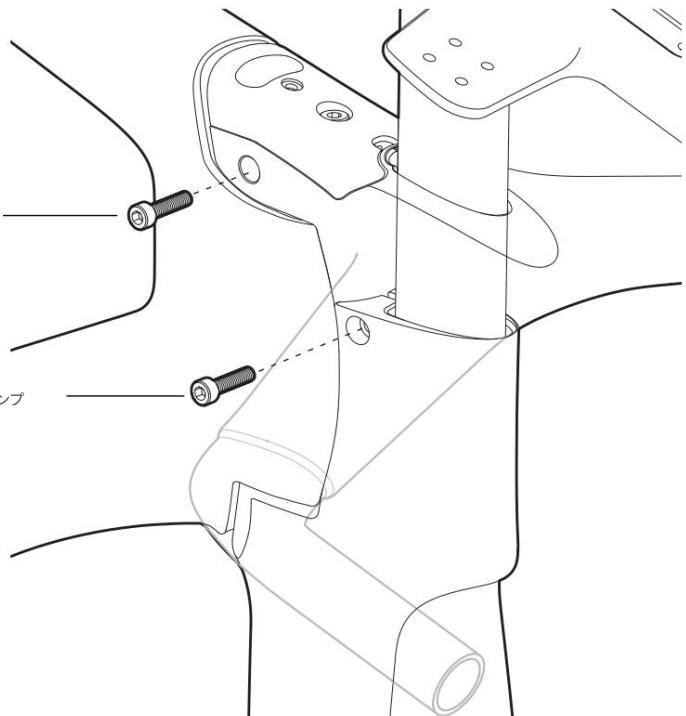
7. ステムキャップをベースバーの上に置き、グリースを塗ったプリロード固定ネジをキャップを通してスターナットに噛み合わせます。ボルトはヘッドセットの遊びを完全になくし、フォークが自由に回転することを確認する程度に締め付けます。

8. トルクレンチを使用して、グリースを塗布したベースバークランプスクリューとフォーククランプスクリューの両方を締め付けます。ボルトは最大5Nmで締め付けます。

9. 最終チェックとして、フォークがヘッドチューブ内で遊びや引っ掛かりがなく、スムーズに回転することを確認してください。問題が見つかった場合は、ボルトを緩めて手順7)から8)を再度実行してください。

WARNING

このマニュアルに記載されている最大トルク仕様を超えないでください。自転車の結合部品（ナット、ボルト、ネジなど）を適切な締め付け力で締め付けることは非常に重要です。
力が弱すぎると、留め具がしっかりと固定されない場合があります。
締め付け力が強すぎると、ファスナーのねじ山が潰れたり、伸びたり、変形したり、破損したりする可能性があります。いずれにせよ、締め付け力が適切でない場合、部品の故障につながり、制御不能になって転倒する可能性があります。

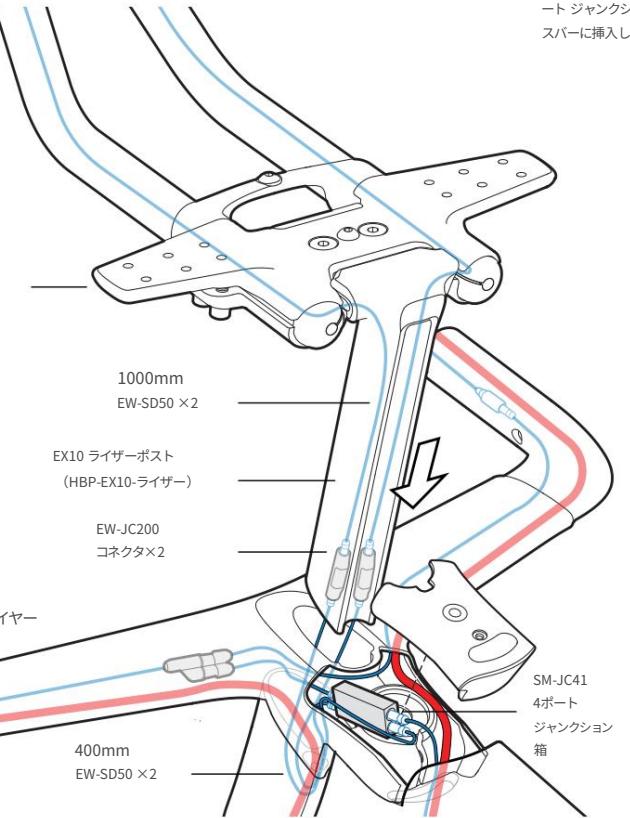


EX10 ライザー & HB11 ベースバーーティング

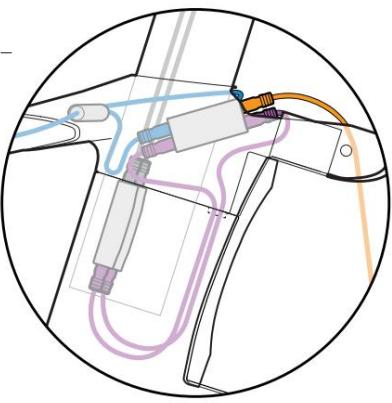
シマノDi2

ブレーキ

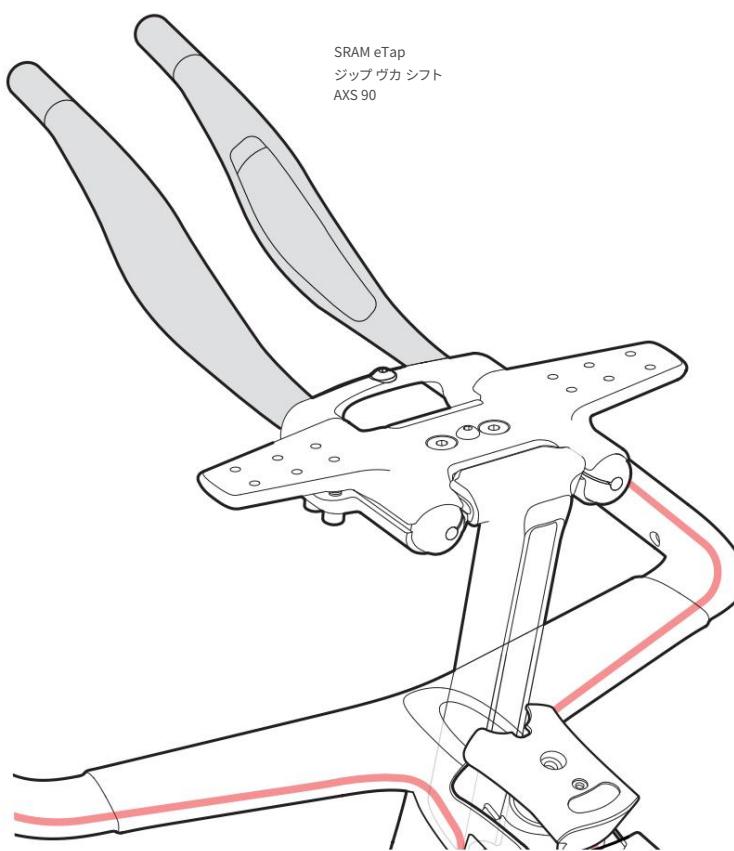
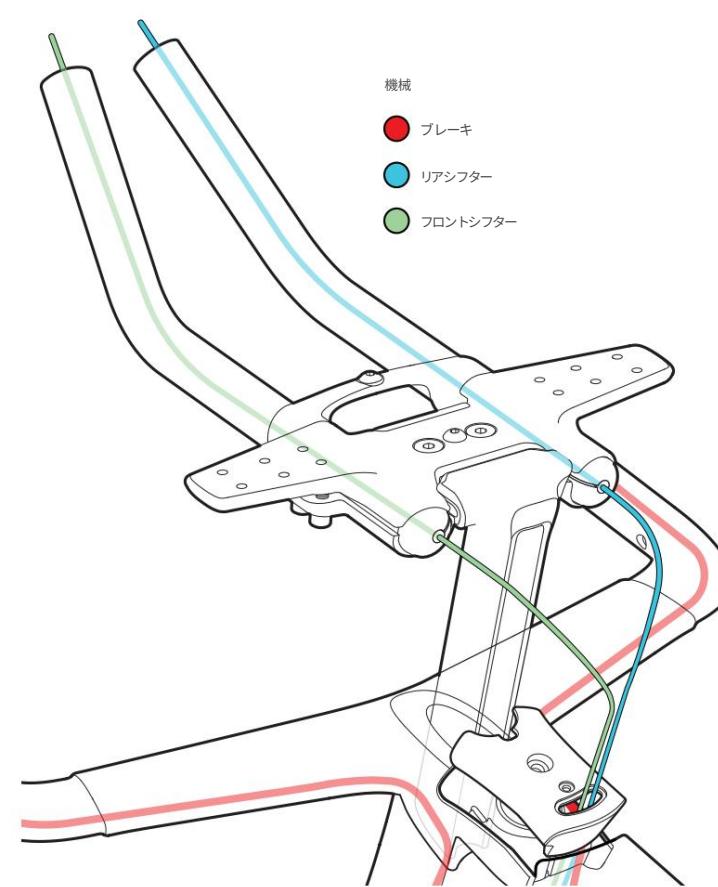
Eワイヤー(SD50)



配線が完了したら、SM-JC41 4 ポート ジャンクション ボックスをベースバーに挿入します。

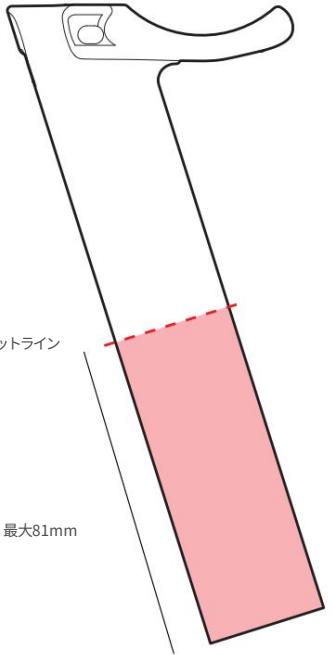


- 延長部からEW-JC200コネクタまでの1000mm (×2)
EW-SD50ワイヤ
- EW-JC130 Y分岐ワイヤーからST-R9180シフターおよびSM-JC41へ
- 400mm(x2)EW-SD50ワイヤ
EW-JC200sからSM-JC41へ
- 400mm EW-SD50 ワイヤから EW-AD305 アダプタ



EX10 ライザーポスト切断手順

可能な限り低いスタックを実現するには、トリミングが必要になる場合があります。ライザーポスト。切断したライザーポストを使用する場合は、フレーム内に最低70mmの余裕を持たせてください。



- 薄い色のグリースペンシルを使って、ライザーポストの切断位置を正確にマークします。フレームサイズに応じた正確な位置については、下の表をご覧ください。
- ライザーポストをパークツールSG-7.2ソーガイド（または同等品）に挿入し、ツール内のブレードガイドを通してカットオフラインがはっきりと見えることを確認します。
- カーボンを切断するために特別に設計されたブレードを使用して、ステム ステアラーの切断に進みます（Park Tool の指示に従ってください）。
- 切り口をやすりで丁寧に削り、粗い部分を取り除きます。

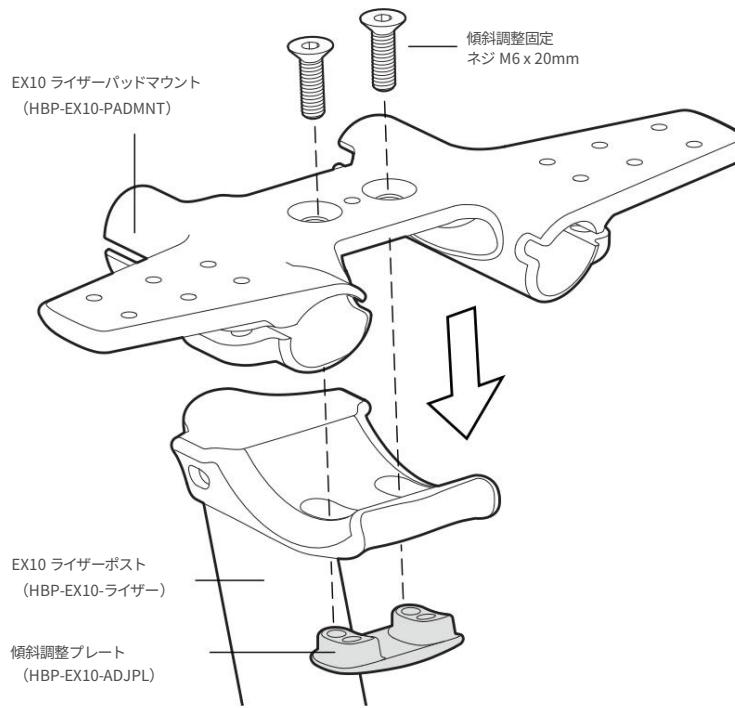
フレームサイズ	トリム量 最下段スタック（ライザープラグ付き）
S	81mm
M	61mm
L	33mm
XL	3mm

⚠️ WARNING

トリミングが必要な場合、最終的な長さはライザーポストがフレーム内に最低70mm残るようにする必要があります。この要件を満たさない場合、保証の対象外となるフレームの損傷、またはライダーの重傷につながる可能性があります。

EX10 ライザーアセンブリ

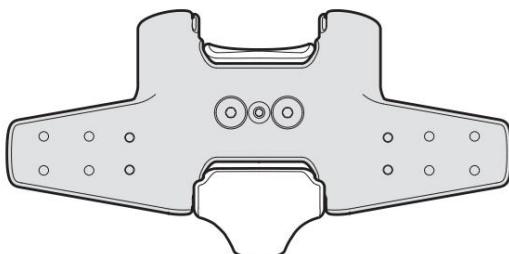
軽くグリースを塗布した4本のM6固定ネジを使用して、ライザーパッドマウントとライザーポストをチルト調整プレートに取り付けます。トルクは6Nmです。



ライザーパッドマウントは、次の2つの位置に取り付けることができます。



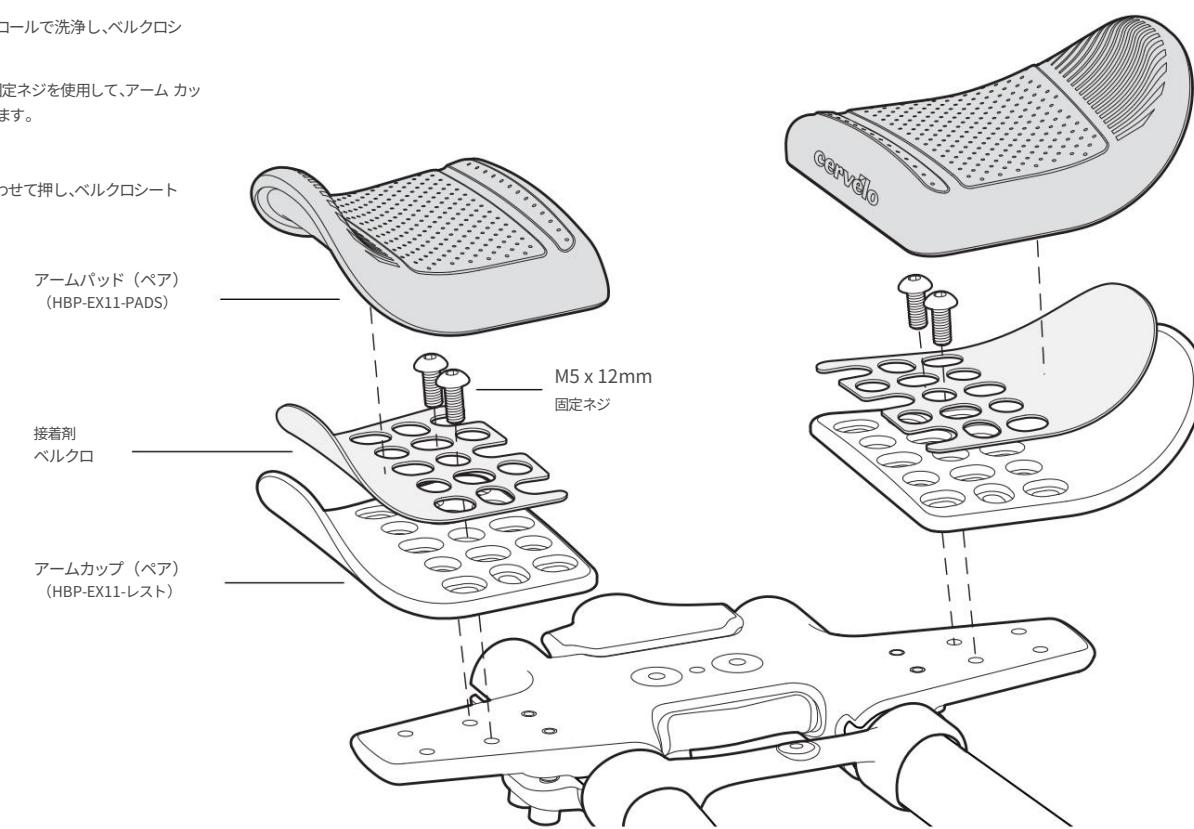
フォワードポジション



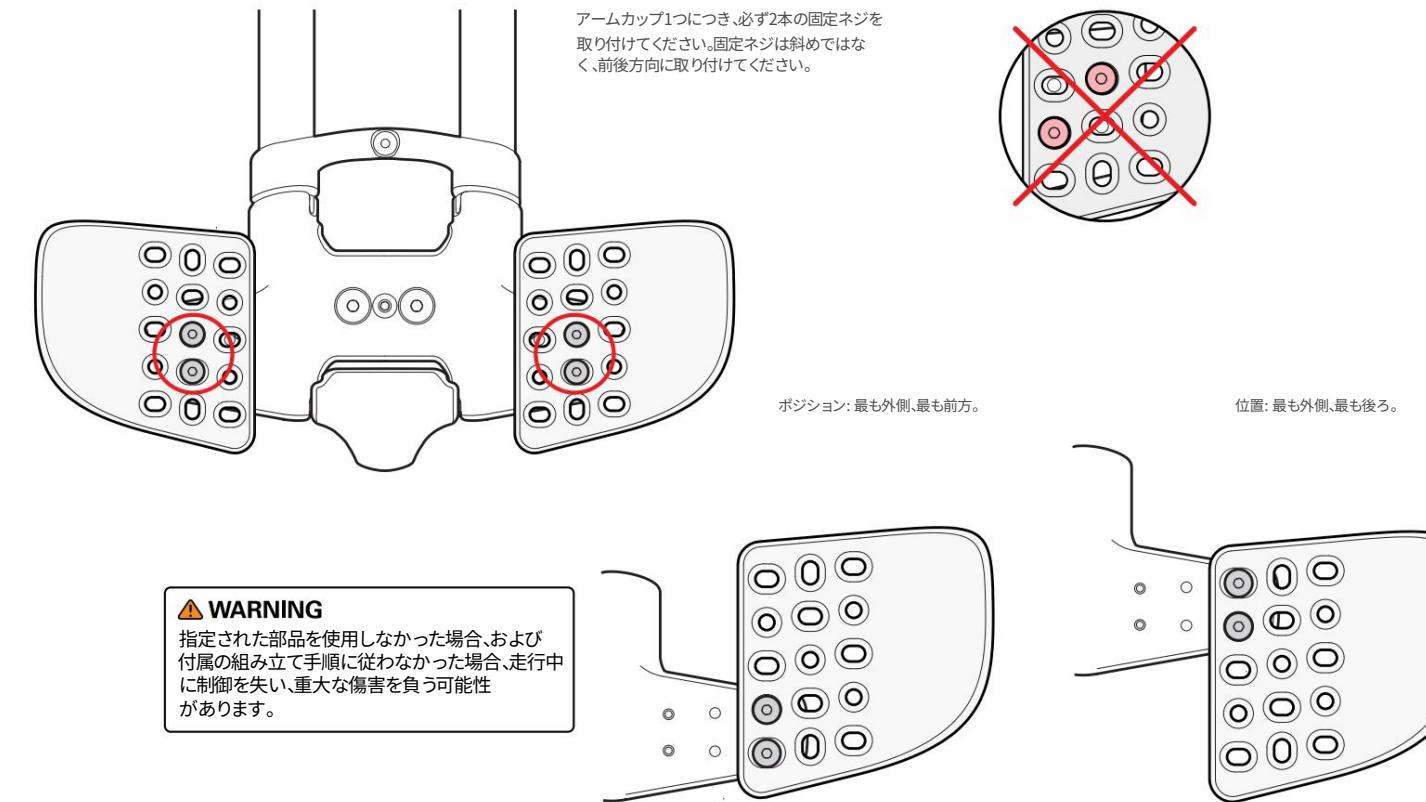
セットバックポジション

アームカップとパッドの取り付け

- アームカップをイソプロピルアルコールで洗浄し、ベルクロシートを貼ります。
- 軽くグリースを塗った2本のM5固定ネジを使用して、アームカップをライザーポストに取り付けます。
- 固定ネジを4Nmに締めます。
- アームパッドをアームカップに合わせて押し、ベルクロシートに固定します。



アームカップの位置



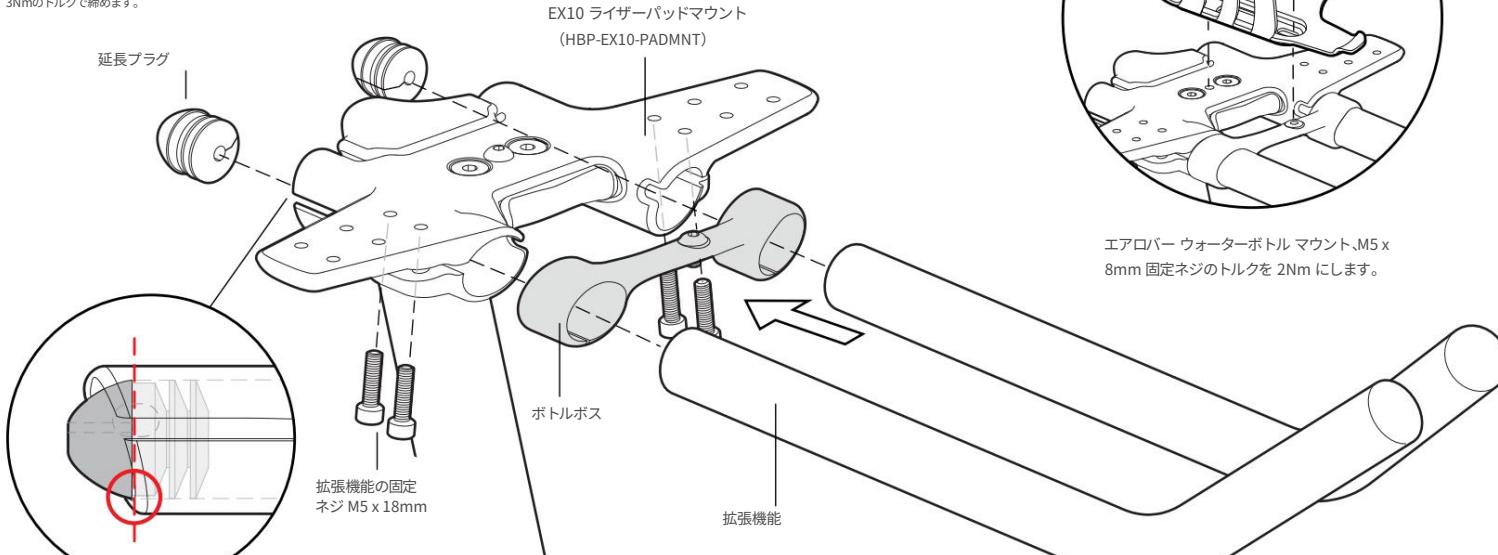
EX10 延長アセンブリ

注: この図は組み立ての参考用です。組み立て完了時には、ホースと制御ケーブルが付属します。

拡張機能をインストールして調整します。

3Nmのトルクで締めます。

3



内部 Di2 ルーティングの場合、拡張機能は下端のライザーパッドマウントと同じ高さにする必要があります。

EX10 伸長角度調整

ライザーパッドマウントとエクステンションは1つにセットできます

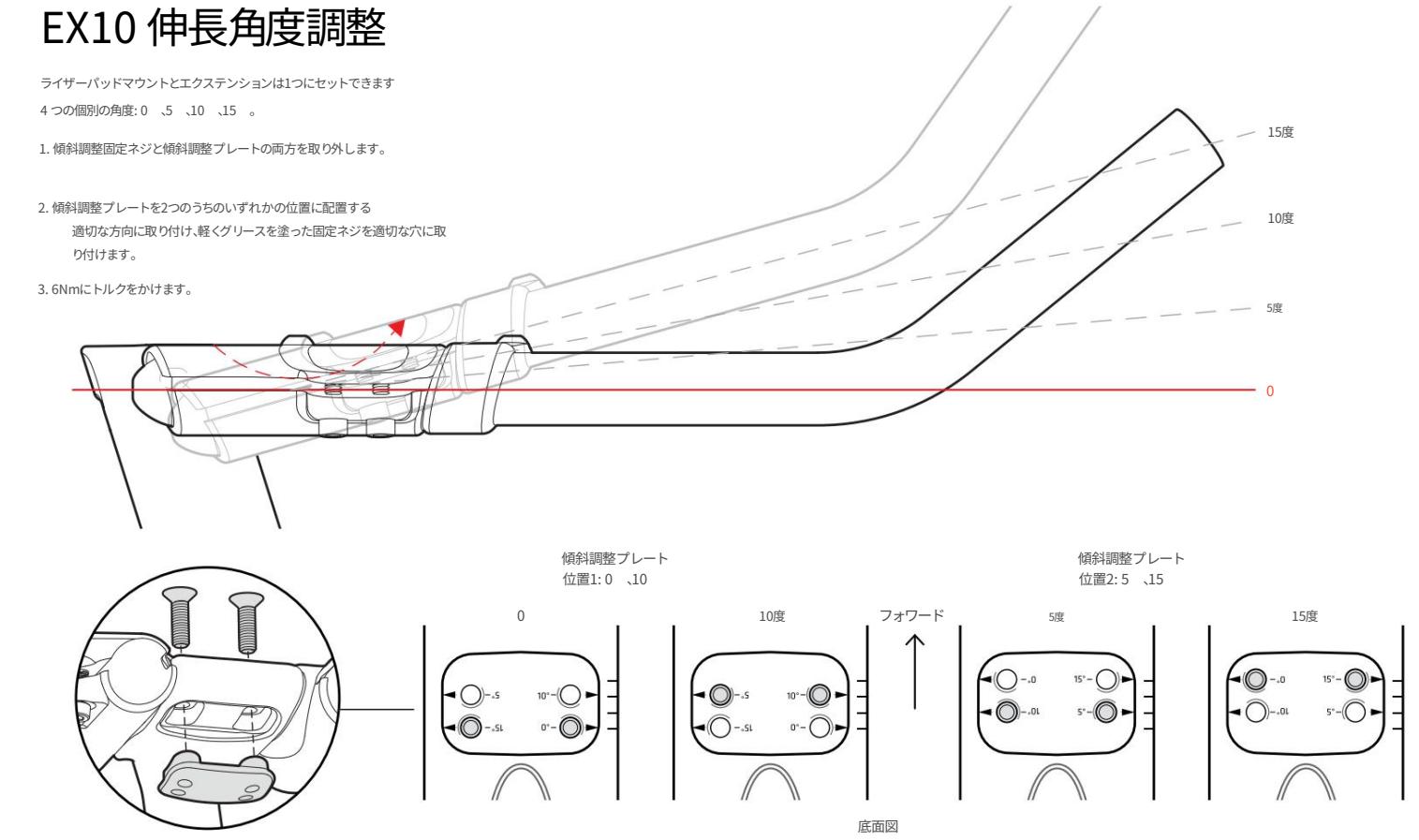
4つの個別の角度: 0°, 5°, 10°, 15°。

1. 傾斜調整固定ネジと傾斜調整プレートの両方を取り外します。

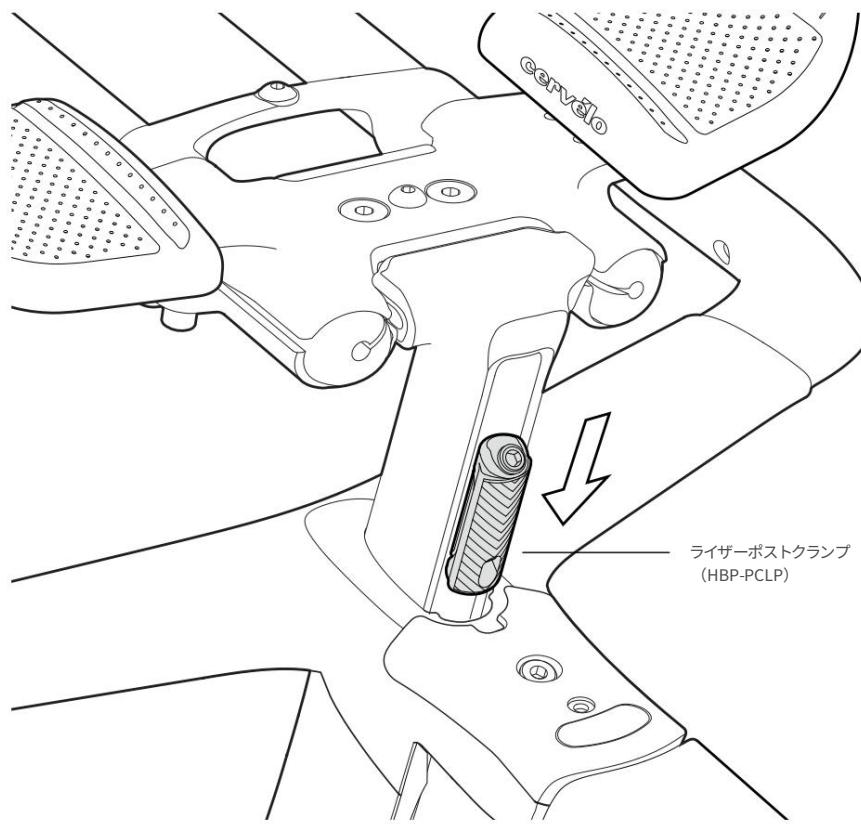
2. 傾斜調整プレートを2つのうちのいずれかの位置に配置する

適切な方向に取り付け、軽くグリースを塗った固定ネジを適切な穴に取り付けます。

3. 6Nmにトルクをかけます。



EX10 ライザーポストクランプ



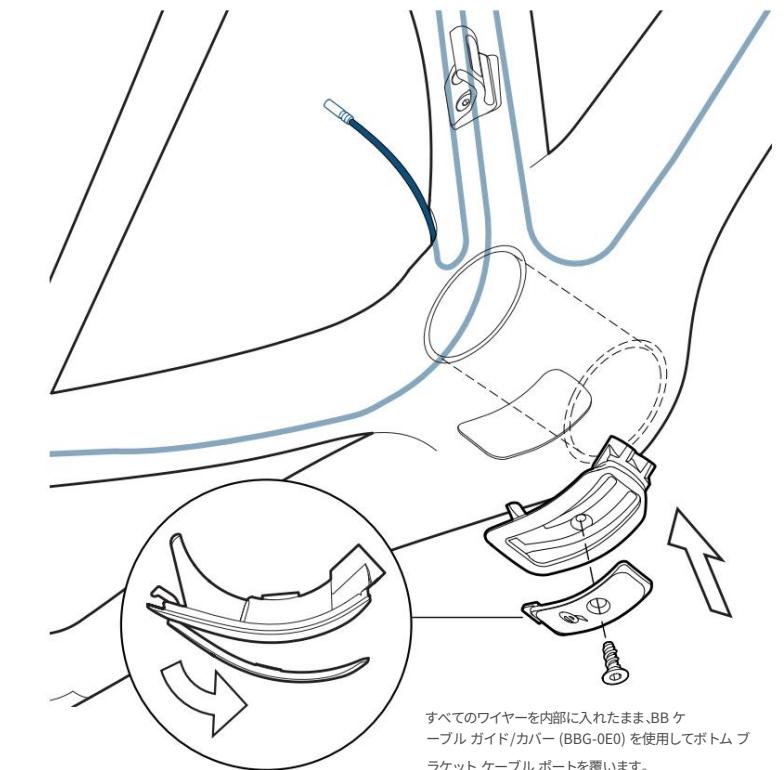
1. カーボンアセンブリを薄く塗布する
ライザーポストにコンパウンドを取り付け、フォークに取り付けます。

2. カーボンアセンブリを薄く塗布する
ライザーポストクランプのシェvronと背面にコンパウンドを塗り、クランプが完全に挿入され、シェvronが見えないことを確認してライザーポストの背面に取り付けます。

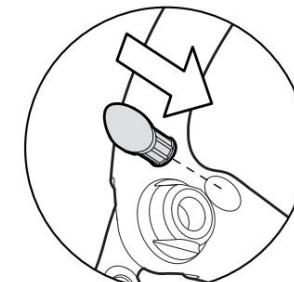
3. 8Nmにトルクをかけます。

注:この図は組み立ての参考用です。組み立て完了時には、ホースと制御ケーブルが付属します。

電線設置

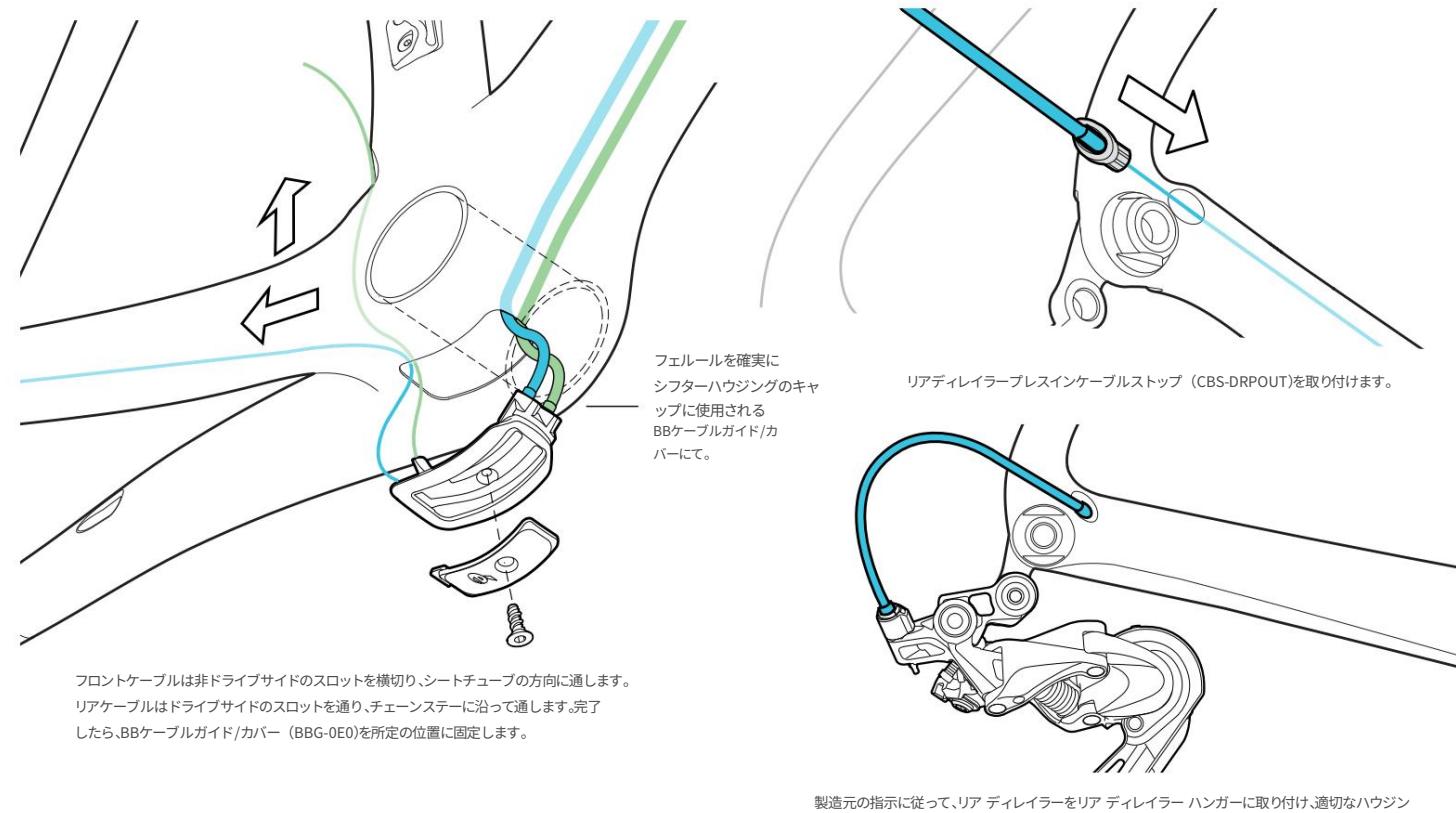


リアディレイラーウイヤーガイド (GR-DRPOUT-GUIDE)を取り付けます。

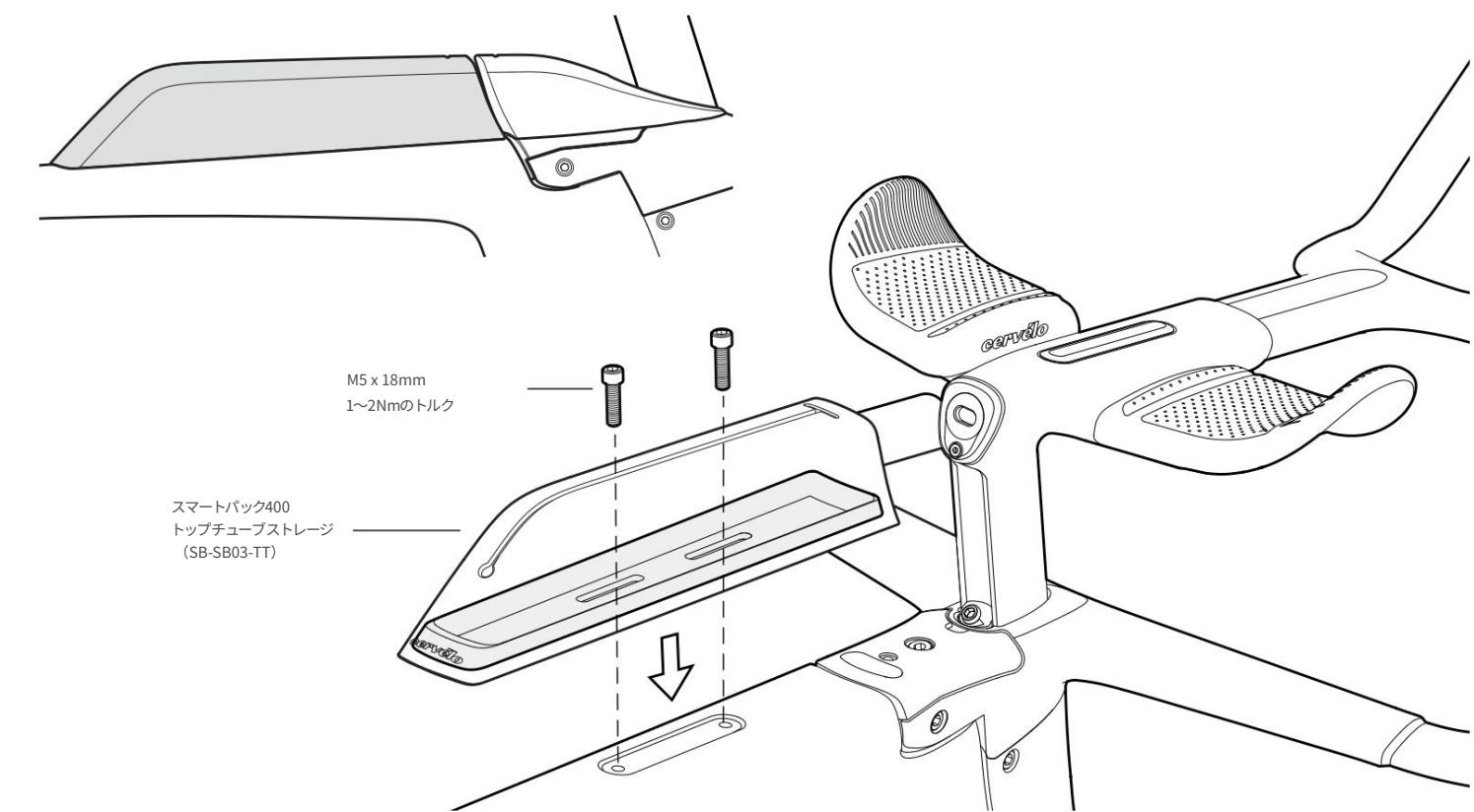


ワイヤレス シフト システムの場合
は、リアディレイラープランギング
プラグ (GR-DRPOUT-CLOSED) を取り付け
ます。

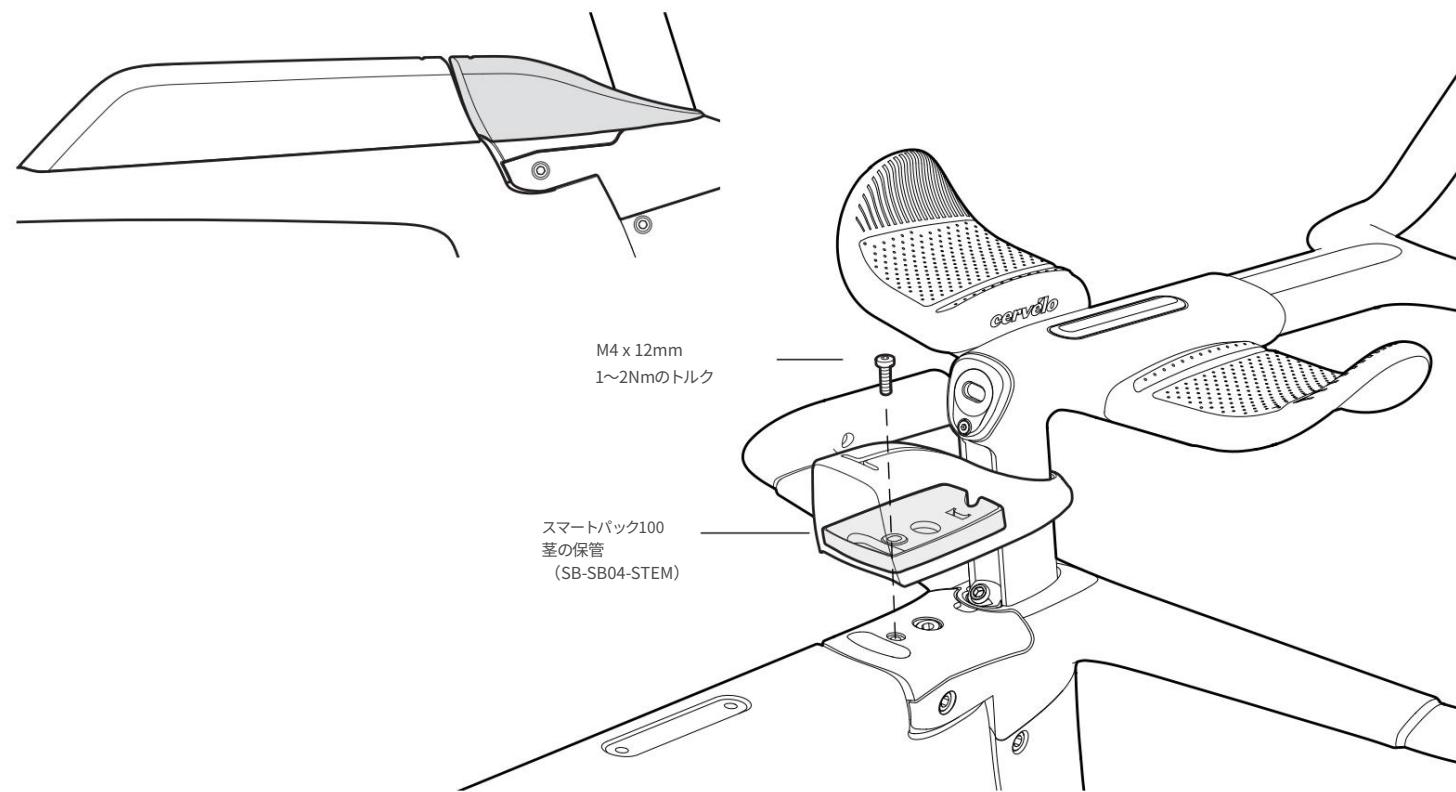
機械ケーブルの取り付け



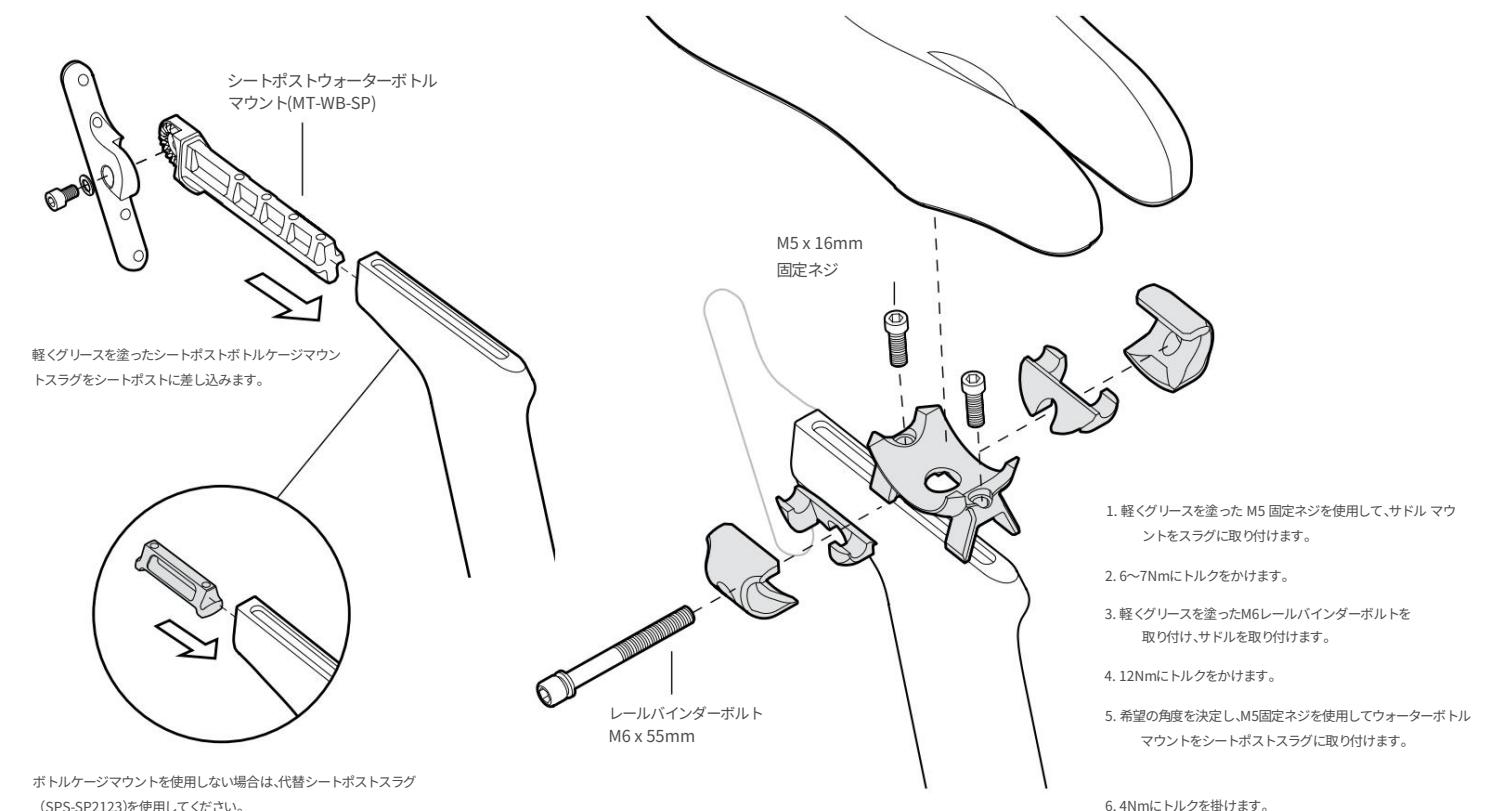
SMARTPAK 400 のインストール



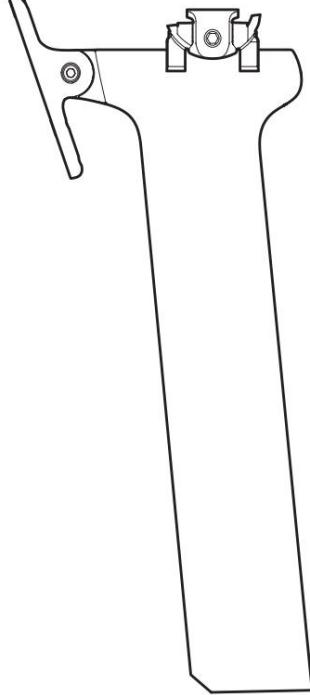
SMARTPAK 100 のインストール



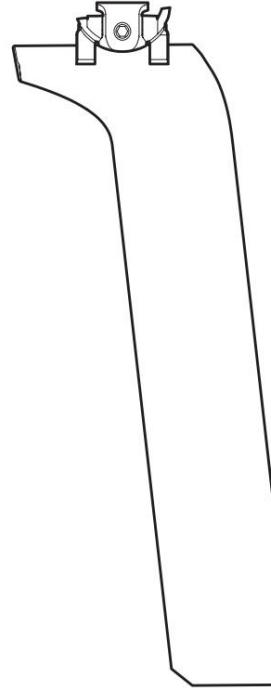
シートポストアセンブリ



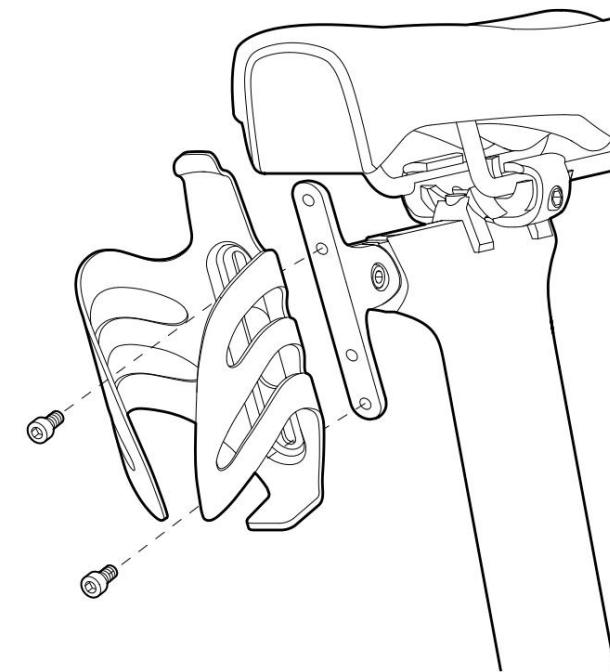
シートポストアセンブリ



SP23 シートポスト
(SP-SP23)



UCI P5 シートポスト
(SP-CER-UCI-ACB)



軽くグリースを塗ったM5 x 8mm固定ネジを使用して、ウォーターボトルケージを取り付けます。トルクは2~3Nmです。

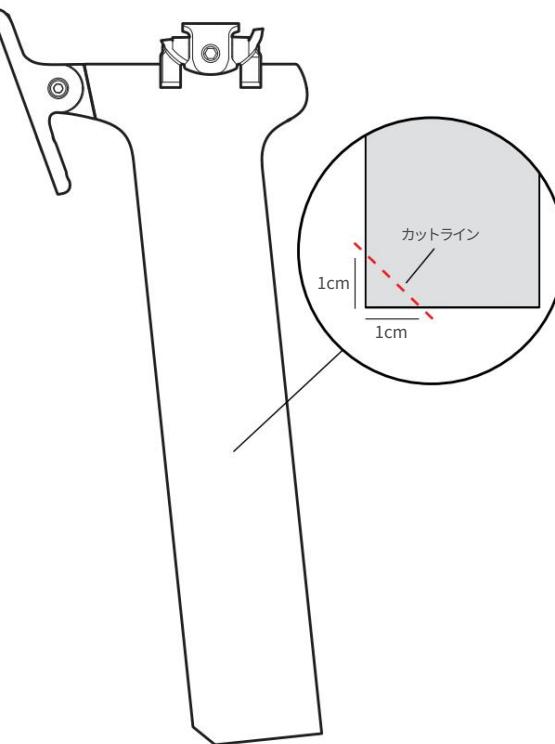
シートポストの切断手順

注:すべてのCervélo Aeroシートポストは、ポスト後端に45度の面取り加工が施されていることが必須です。取り付け後にトリミングが必要な場合は、以下の方法を推奨します。

1. シートポストの挿入を最小 6.5cm、最大 8.5cm に維持するように注意しながら、慎重に測定し、薄い色のグリースペンシルを使用して、シートポストの切断位置を正確にマークします。
2. P シリーズ シートポストを Park Tool SG-7.2 ソー ガイド (または同等品) に挿入し、ツールのブレード ガイドを通してカットオフラインがはっきりと見えるようにします。
3. カーボン複合材の切断専用に設計されたブレード (または 1 インチあたり 32 個以上の歯を持つ細かい歯のブレード) を使用して、シートポストの切断に進みます (Park Tool の指示に従ってください)。
4. 細かい目のサンドペーパーを使用して、切り口のほつれやバリを取り除きます。切り口から約10cm離れたところにクランプを置きます。
5. グリースペンシルを使って、シートポストの後端に切断面から1cmの点を、そしてシートポストの後ろから1cmの点を下端に印を付けます。この2点を結んで45度のガイド線となる線を引きます。
6. のこぎりの刃をグリースペンシルの印に慎重に当てます。カットを続行すると、シートポストの後端に 45 度の面取りがカットされます。
7. 端を丁寧に研磨し、カーボンアセンブリコンパウンドを塗布した後、フレームに戻します。

WARNING

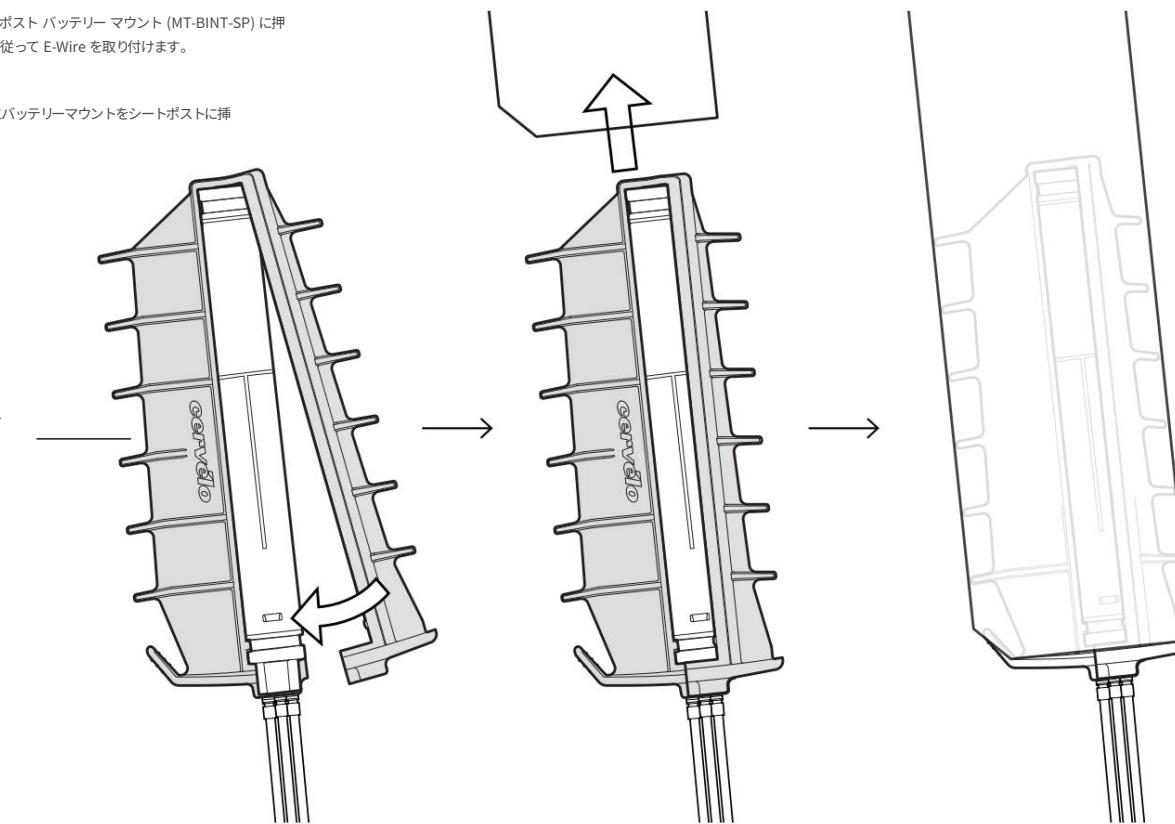
トリミングが必要な場合は、最終的な長さはフレームにシートポストが最低6.5cm残るようにしてください。この要件を満たさない場合、保証の対象外となるフレームの損傷、またはライダーの重傷につながる可能性があります。



シートポストDi2バッテリーの取り付け

Di2 バッテリーをシートポスト バッテリーマウント (MT-BINT-SP) に押し込み、製造元の指示に従って E-Wire を取り付けます。

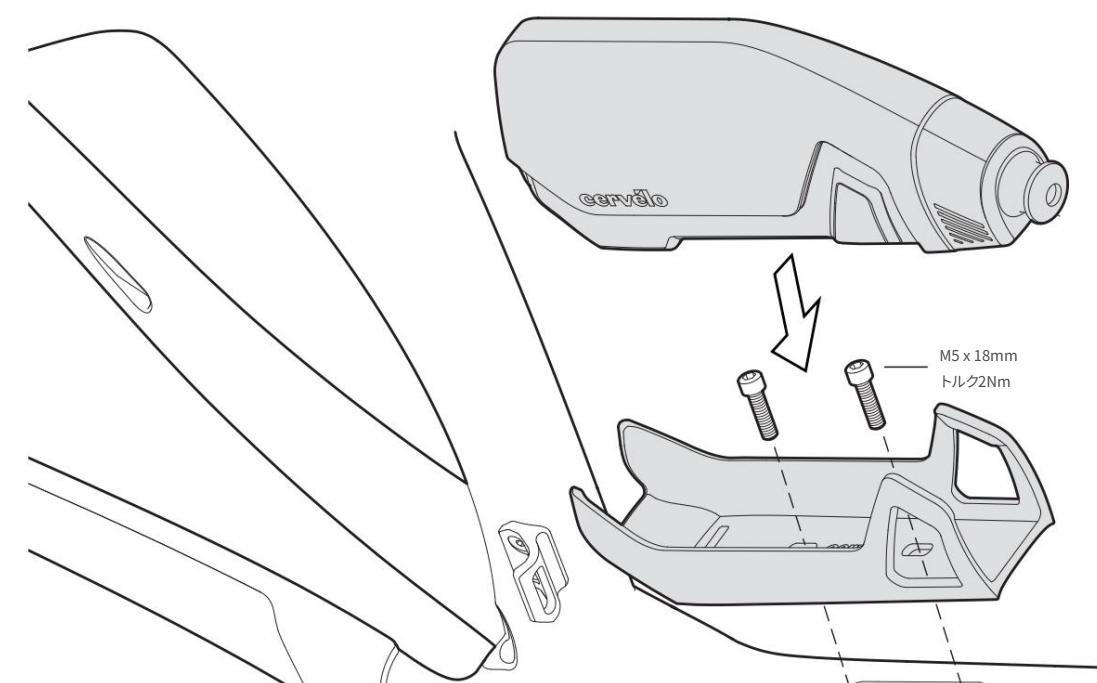
組み立てたバッテリーとバッテリーマウントをシートポストに挿入します。



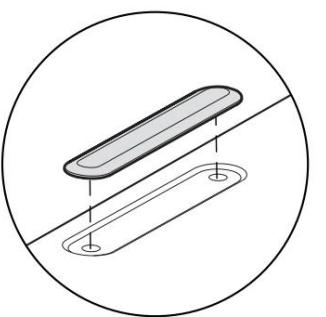
Pシリーズシートポスト
バッテリーマウント
(MT-BINT-SP)

エアロウォーター ボトルの取り付け

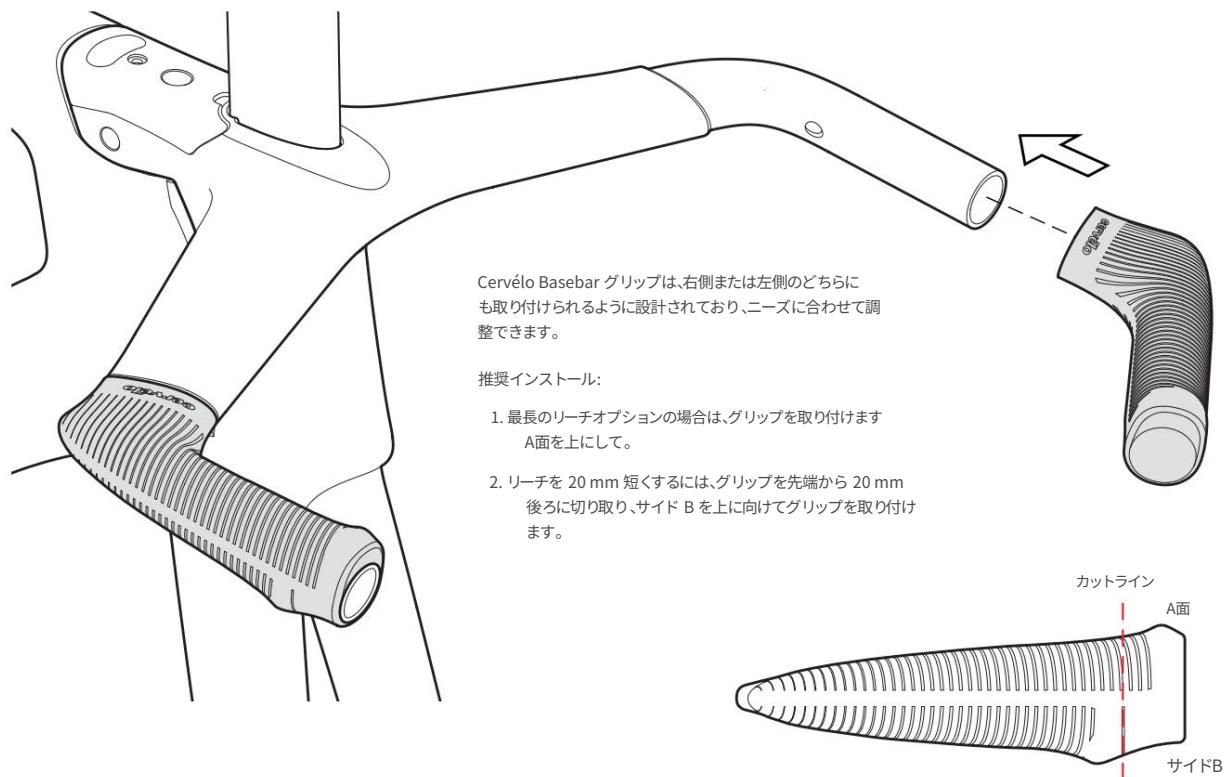
エアロ ウォーター ボトル (WB-WB01) ケージをフレームに取り付け、M5 x 18mm 固定ネジを 2Nm に締めます。



Aeroを使用しない場合
ウォーターボトルの取り付け
ボトルボスカバープレート
(CVR-WB)。

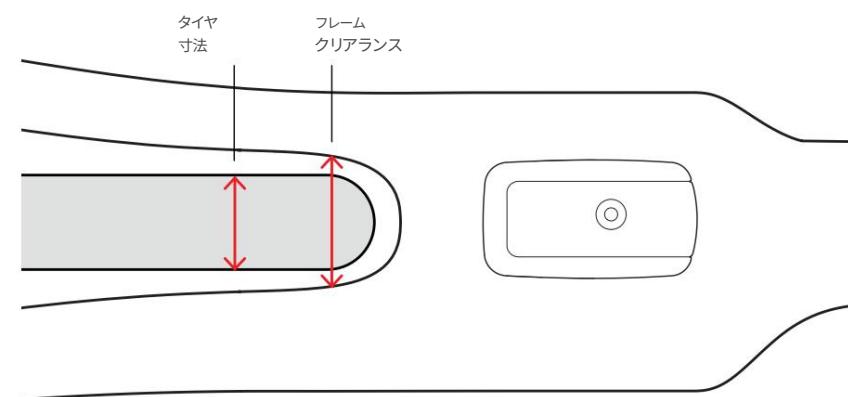


ベースバークリップの取り付け



タイヤクリアランス

Cervéloバイクは、タイヤクリアランスに関するISO 4210-2:4.10.2規格に準拠しています。これらの安全基準を遵守し、限定生涯保証を維持するには、タイヤとフレームのあらゆる要素の間に最低4mmのクリアランスを確保する必要があります。タイヤとリムの接合部はますます複雑化しているため、Cervéloではタイヤを選ぶ前に、利用可能なスペースを確認することを推奨しています。

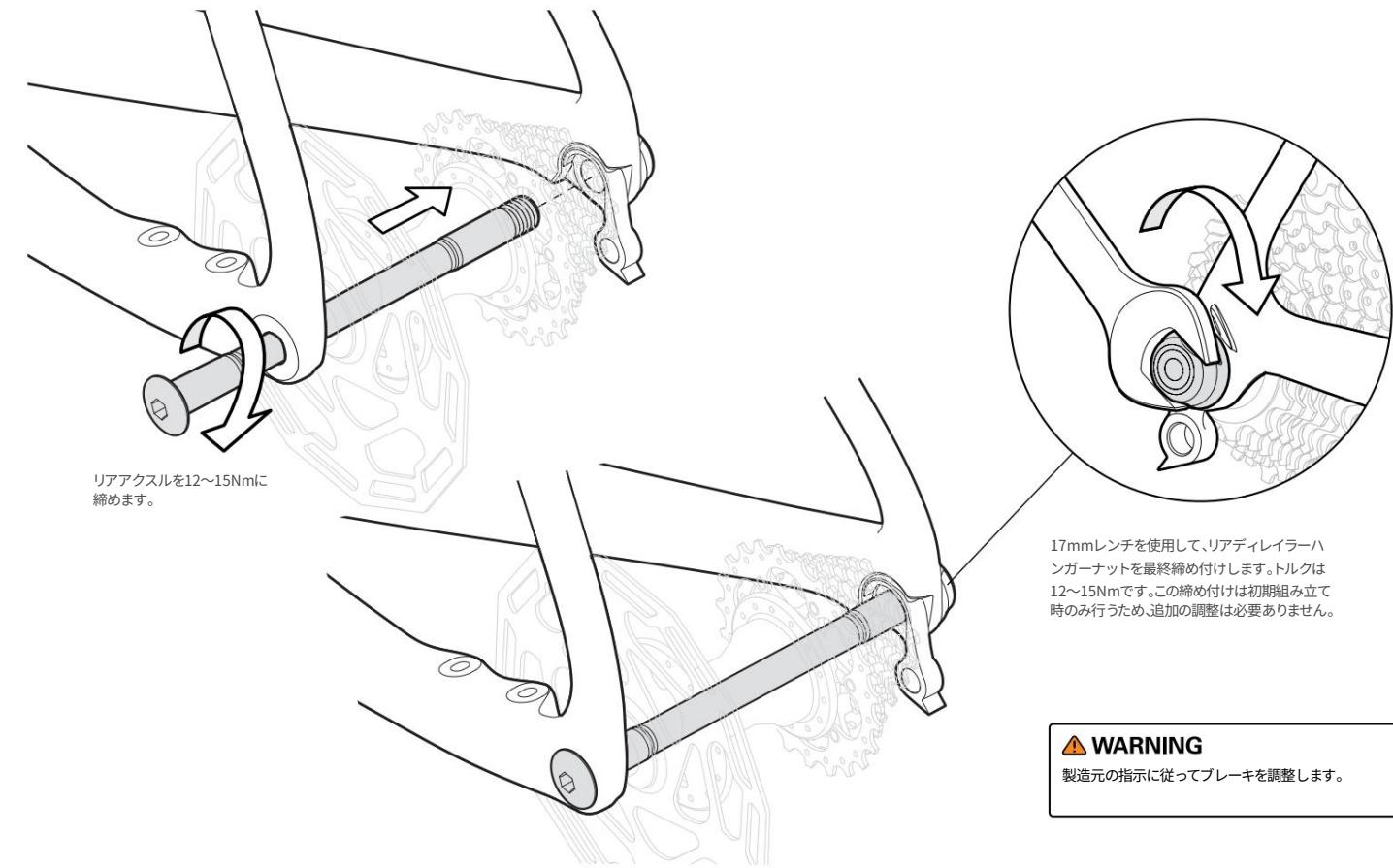
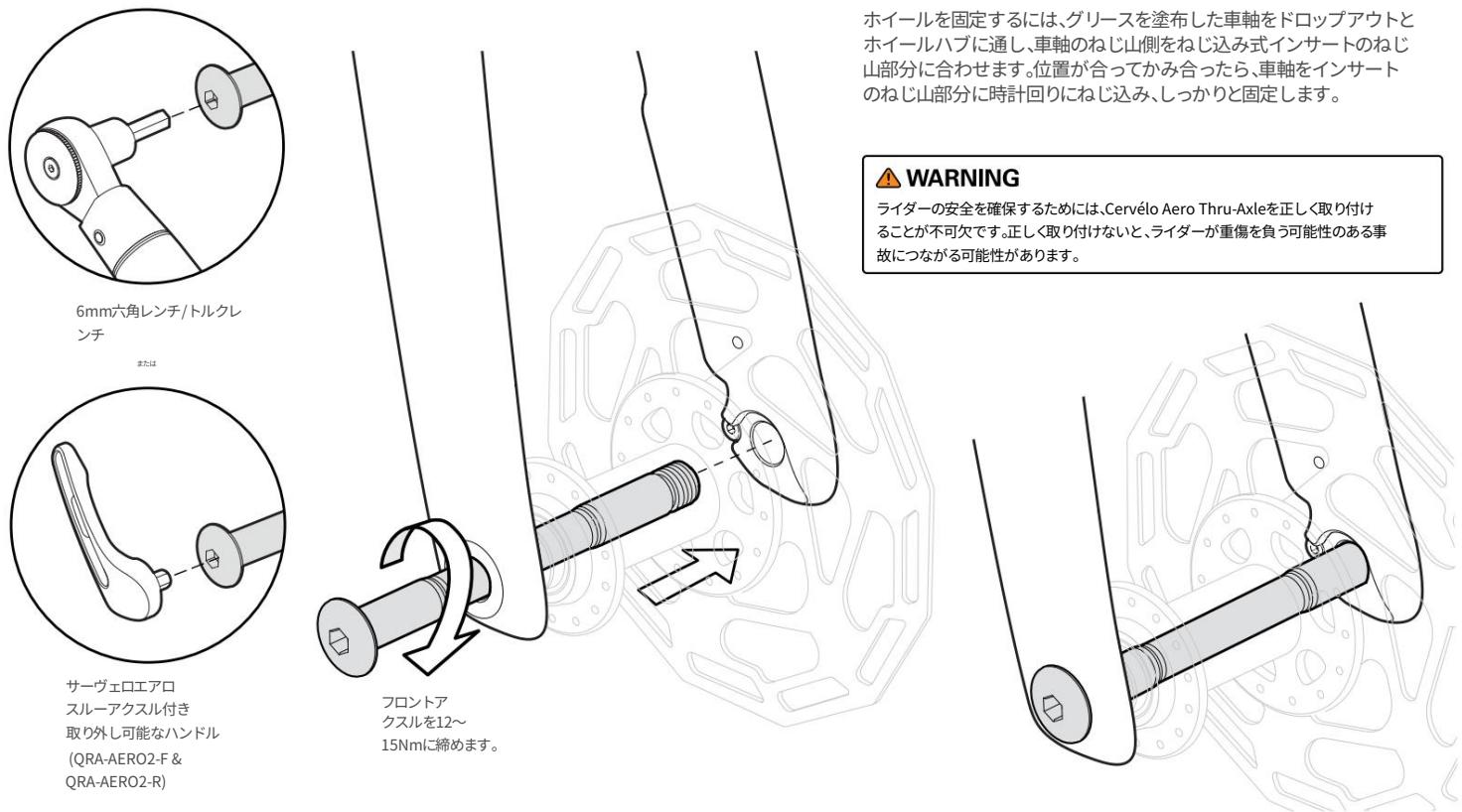


1. ボトムブラケット接合部におけるチェーンステー間のスペースを測定します。
2. タイヤの上部にあるシートステー間のスペースを測定します。
3. これら 2 つの数値のうち小さい方から 8 mm (片側 4 mm) を減算して、残りのスペースを決定します。
4. タイヤを取り付けて完全に空気を入れた状態でホイールに合うかどうかを確認するために、タイヤの幅を測定してください。

WARNING

タイヤとフレームまたはフォークが接触すると、走行中にコントロールを失い、深刻な怪我につながる可能性があります。これらのガイドラインに従わない場合、フレームに損傷が生じる可能性があり、Cervélo限定生涯保証の対象外となります。

エアロスルーアクスルの取り付け

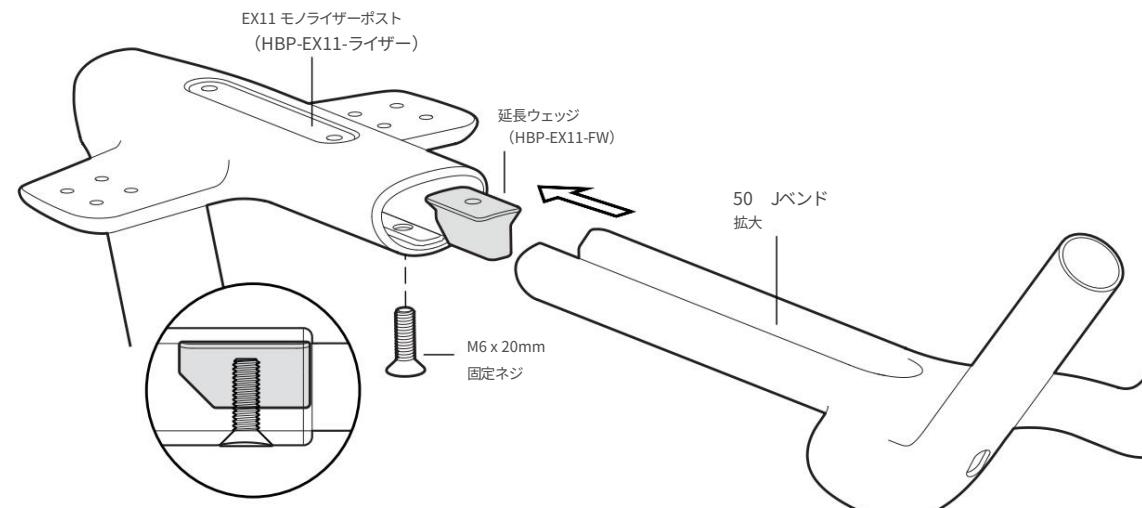


付録 :EX11エアロバー・アセンブリ

エクステンションのクランプ部分にカーボン アセンブリ ベースを薄く塗布し、軽くグリースを塗った M6 x 20mm 固定ネジを 4Nm で締めてエクステンション ウェッジを固定します。



M3 x 10mm 固定ネジを 1 ~ 2 Nm に締めて、取り付けプレートをライザーポストに固定します。



S字曲げ
HPB-EX11-エクステント



30 Jペンド
HPB-EX11-EXT30DEG

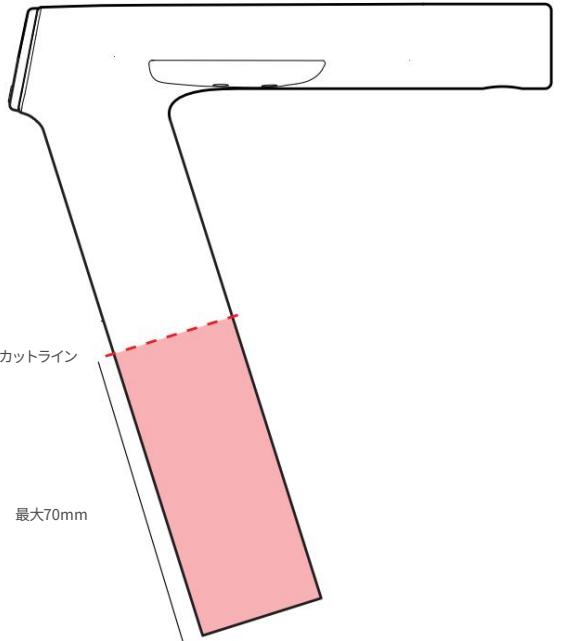


50 Jペンド
HPB-EX11-EXT50DEG



EX11 モニターライザーポストカット手順

可能な限り低いスタックを実現するには、トリミングが必要になる場合がありますモノライザーポスト。切断したライザーポストを使用する場合は、フレーム内に常に最低70mmの余裕があることを確認してください。



1. 薄い色のグリースペンcilを使って、モノライザーポストの切断位置を正確にマークします。フレームサイズに応じた正確な番号については、下の表をご覗ください。
2. モノライザーポストを Park Tool SG-6 ソーガイド (または同等品) に挿入し、ツールのブレードガイドを通してカットオフラインがはっきりと見えるようにします。
3. カーボンを切断するために特別に設計されたブレードを使用して、ステム ステアラーの切断に進みます (Park Tool の指示に従ってください)。
4. 切り口をやすりで丁寧に削り、粗い部分を取り除きます。

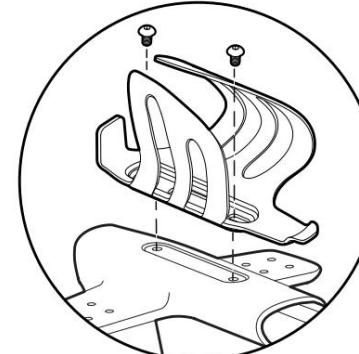
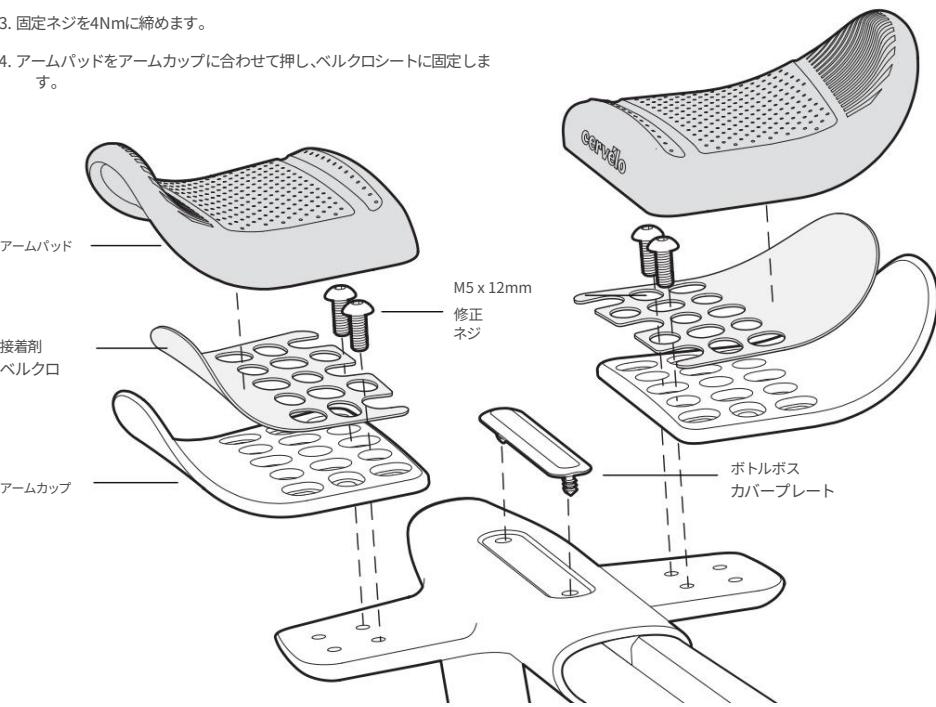
フレームサイズ (cm)	トリム金額 最下位スタック (ライザープラグ付き)
48	70mm
51	56mm
54	39mm
56	20mm
58	0mm

WARNING

トリミングが必要な場合、最終的な長さはフレーム内にモノライザーポストが最低70mm残るようにする必要があります。この要件を満たさない場合、保証の対象外となるフレームの損傷、またはライダーの重傷につながる可能性があります。

EX11 アームカップとパッドの取り付け

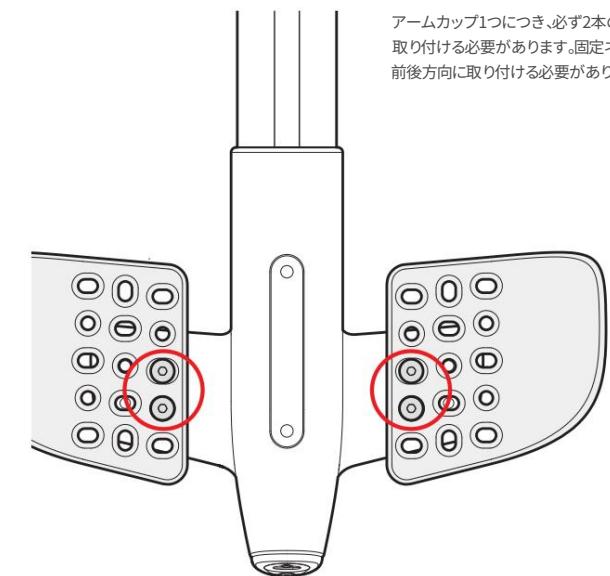
- アームカップをイソプロピルアルコールで洗浄し、ベルクロシートを貼ります。
- 2本の軽くねじを使って、アームカップをライザーポストに取り付けます。グリースを塗ったM5固定ねじ。
- 固定ねじを4Nmに締めます。
- アームパッドをアームカップに合わせて押し、ベルクロシートに固定します。



エアロバーウォーターボトルマウント、
M5 x 8mm固定ねじを2Nmに締めます。

EX11 アームカップポジション

アームカップ1つにつき、必ず2本の固定ねじを取り付ける必要があります。固定ねじは、斜めではなく、前後方向に取り付ける必要があります。

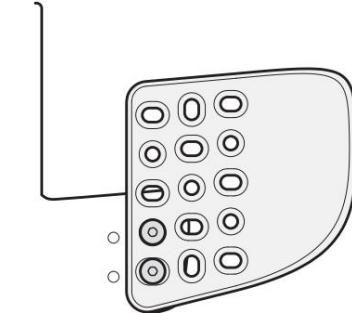


WARNING

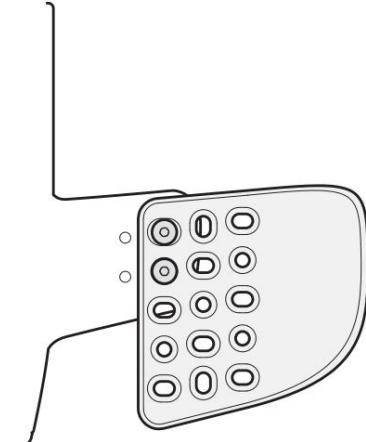
指定された部品を使用しなかった場合、および付属の組み立て手順に従わなかった場合、走行中に制御を失い、重大な傷害を負う可能性があります。



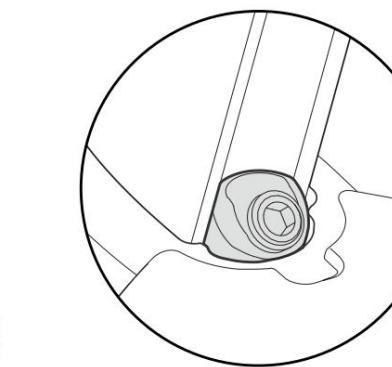
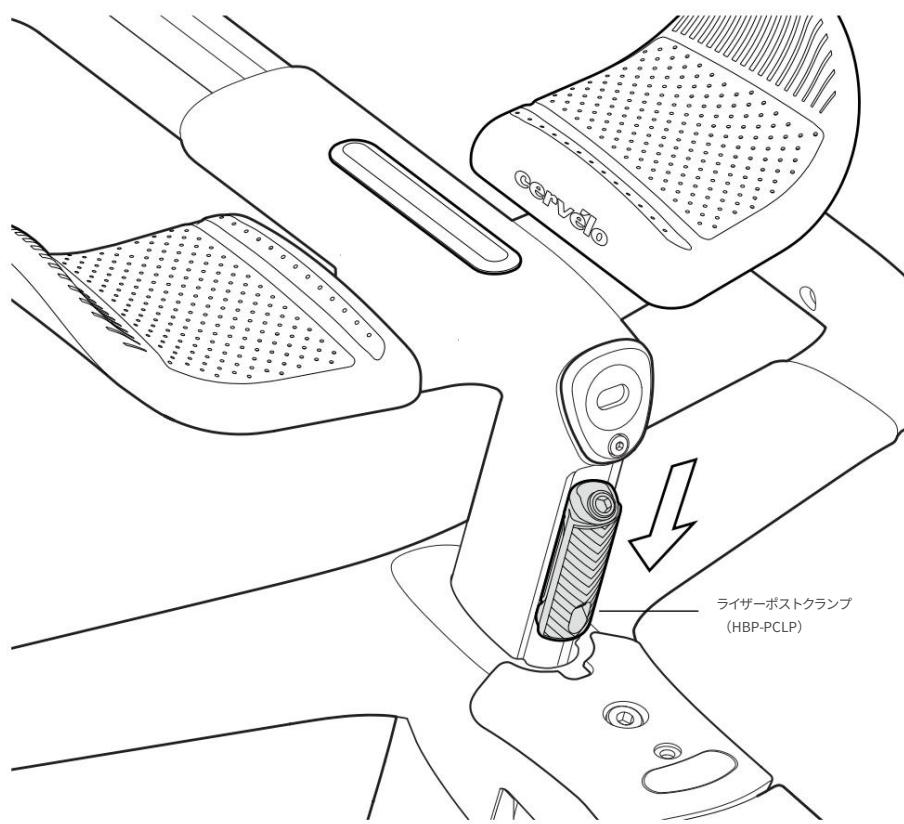
位置: 最も外側、最も前方。



位置: 最も外側、最も後ろ。



EX11 モニターアセンブリの取り付け

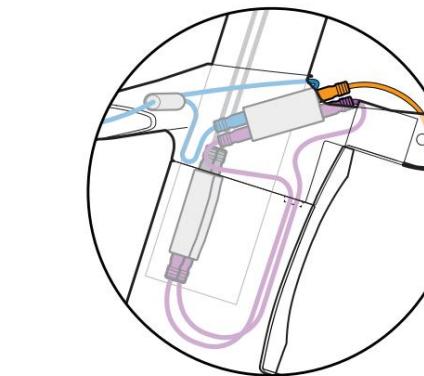


EX11 モニターライザー & HB11 ベースバーーティング

シマノDi2

● ブレーキ

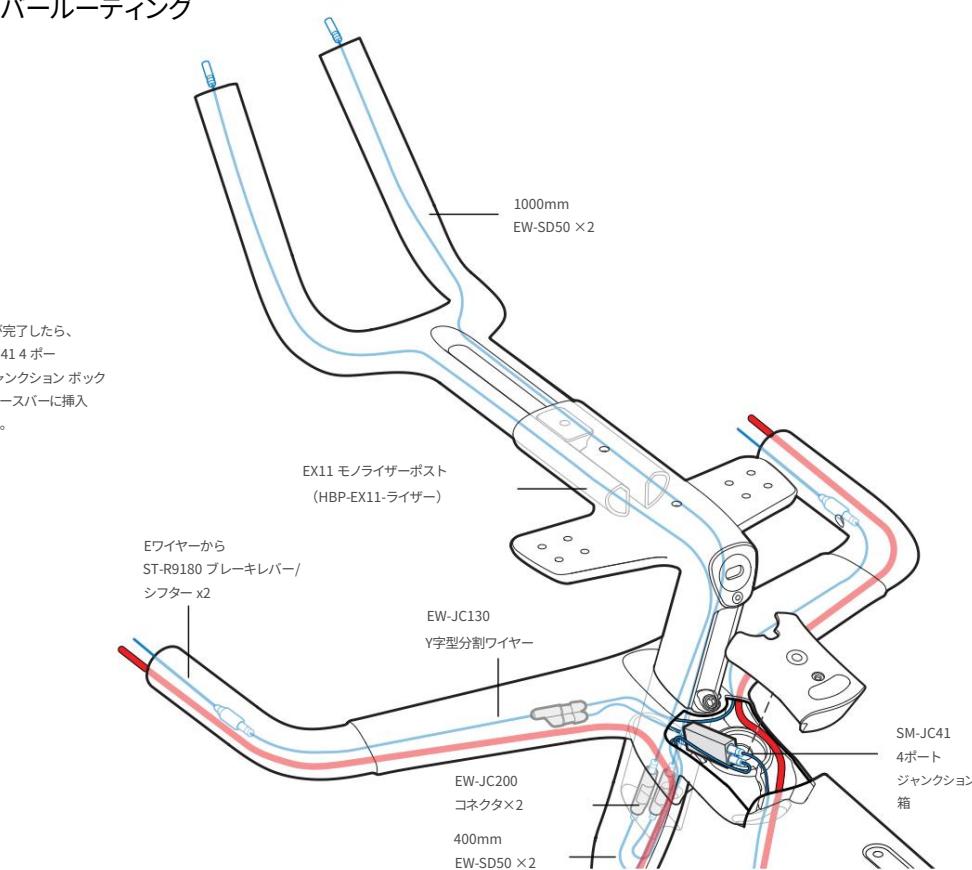
● Eワイヤー(SD50)

延長部からEW-JC200コネクタまでの1000mm (×2)
EW-SD50ワイヤ

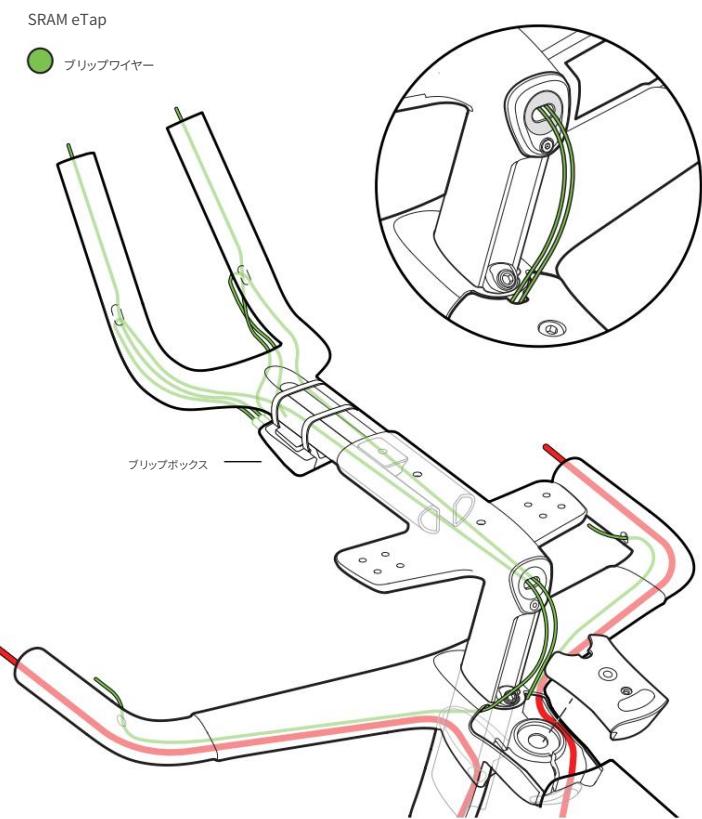
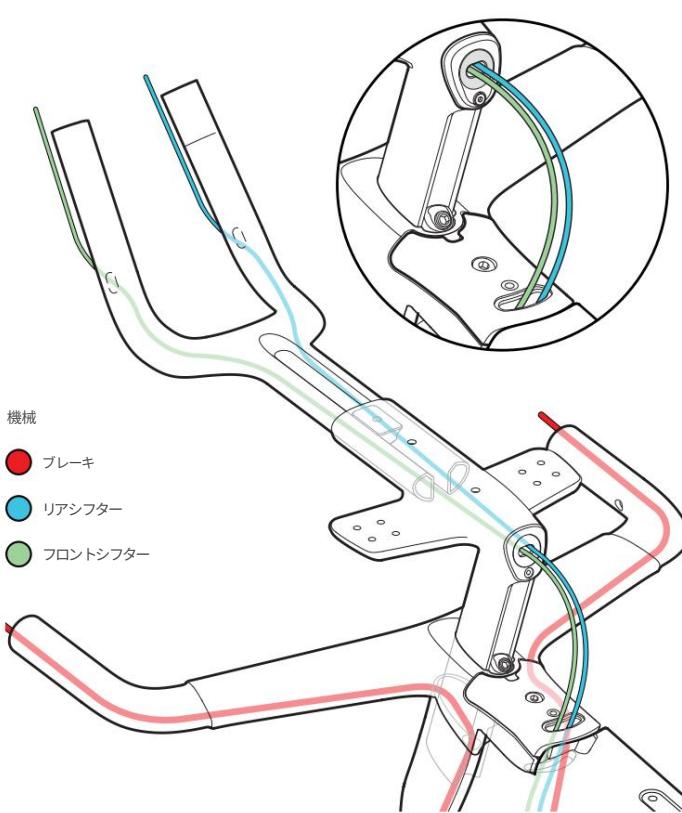
EW-JC130 Y分岐ワイヤーからST-R9180シフターおよびSM-JC41へ

400mm(x2)EW-SD50ワイヤ
EW-JC200sからSM-JC41へ

400mm EW-SD50 ワイヤから EW-AD305 アダプタ



EX11 モニターライザー & HB11 ベースバールーティング



P5自転車の用途

WARNING

自転車とその用途を理解しましょう。目的に合わない自転車を選ぶと危険です。間違った使い方をすると危険です。

あらゆる用途に適した自転車は存在しません。販売店は、用途に合った最適な自転車を選ぶお手伝いをし、その限界を理解するお手伝いをいたします。

自転車には多くの種類があり、それぞれの種類の中にもさまざまなバリエーションがあります。

マウンテンバイク、ロードバイク、レーシングバイク、ハイブリッドバイク、ツーリングバイク、シクロクロスバイク、タンデムバイクなど、様々な種類があります。また、複数の機能を組み合わせた自転車もあります。例えば、トリプルクランクを搭載したロードバイクとレーシングバイクの融合体です。これらの自転車は、ツーリングバイクのようなロギア比とレーシングバイクのようなクイックハンドリングを備えていますが、ツアー中に重い荷物を運ぶのには適していません。そのため、ツーリングバイクを選ぶのがおすすめです。

それぞれの自転車の種類には、特定の目的に合わせて最適化できるものがあります。自転車店を訪れて、興味のある分野の専門家を見つけてください。自分で調べてみましょう。タイヤの選択など、一見小さな変更でも、特定の目的において自転車の性能を向上させたり低下させたりすることができます。

注: 使用条件は一般化されており、変化しています。
自転車の使用方法について、販売店または Cervélo カスタマー サービスにご相談ください。

注意: Cervélo の自転車は、自転車、ライダー、荷物の合計重量が 100kg までとなるようテストされています。コンポーネントにはそれぞれ異なる重量制限があり、交換すると自転車の安全最大重量制限が変わることがあります。お客様の自転車に適したコンポーネントについては、販売店または Cervélo カスタマーサービスにお問い合わせください。

最大重量制限 - Cervélo P5

ライダー	194ポンド	88キロ
ギヤ*	11ポンド	5キロ
合計	220.5ポンド	100キロ

*シートバッグ/ウォーターボトル/弁当バッグ/ハンドルバーボトル/収納マウントのみ

高性能道路-条件1

タイヤが地面との接触を失わない舗装路面を走行するために設計された自転車。

舗装道路のみでの走行を目的としています。

オフroad、シクロクロス、ラックやバニアを装着したツーリング、またはチャイルドシートやトレーラーの取り付けには適していません。

トレードオフ: 材質の使用は、軽量化と特定の性能を両立させるよう最適化されています。以下の点にご留意ください。
(1) これらのタイプの自転車は、アグレッシブなレーサーや競技志向のサイクリストに、比較的短い製品寿命でパフォーマンス上の優位性を提供することを目的としていること。(2) それほどアグレッシブでないライダーはより長いフレーム寿命を享受できること。(3) フレームの重量を増やしても寿命が長くなるよりも、軽量（フレーム寿命は短い）を選ぶこと。(4) へこみにくく頑丈なフレーム（重量が重い）よりも軽量を選ぶこと。非常に軽量なフレームはすべて、頻繁な点検が必要です。これらのフレームは、衝突時に損傷したり破損したりする可能性があります。

これらは酷使に耐えたり、頑丈な作業用として設計されたものではありません。

P5トルク仕様

ねじ留め具の正しい締付けトルクは、安全のために非常に重要です。常に正しいトルクで締め付けてください。このマニュアルの指示とコンピューネントメーカーの指示に矛盾がある場合は、販売店またはCervéloカスタマーサービスにご相談ください。締め付けがきつすぎる

と、ねじが伸びて変形する可能性があります。締め付けが緩すぎると、ねじが動いて疲労する可能性があります。どちらの場合も、ねじの突然の破損につながる可能性があります。

自転車の重要なファスナーを締め付ける際は、正しく調整されたトルクレンチのみを使用してください。正確な締め付け結果を得るには、トルクレンチメーカーの取扱説明書に従って設定と使用方法をよく読んでください。ご自身で調整を行う前に、必ずすべての関連資料を読み、適切な工具を揃えてください。

小売業者は適切なツールと経験を備えており、調整が確実に正しく行われるようにするために、以下の調整は小売業者に実行せることをお勧めします。

ボルトを組み立てて締め付ける前に、すべてのねじ山に高品質の非リチウム系グリースをたっぷり塗布してください。ただし、ボルトにLoctite®ねじロック剤が塗布されている場合は除きます。すべてのボルトにはグリースかLoctiteのいずれかを塗布してください。両方を同時に塗布することは避けてください。すべてのねじ山付きファスナーの締め付けには、特定のトルク設定に適した目盛りのトルクレンチの使用を強くお勧めします。

サーヴェロは、シートポストなど、カーボンファイバーをクランプするすべての領域にカーボンアセンブリコンパウンド/摩擦ペーストを使用することを強く推奨しています。

フレームとステム、ステムとフォーク、ハンドルレバーとステムの接合部に塗布します。このペーストを使用する利点としては、腐食の可能性を低減し、所定の荷重を支えるために必要な締め付け力を低減できることなどが挙げられます。ペーストを締め付け部下のカーボン表面に均一に塗布し、以下の推奨事項に従って該当するボルトを締め付けてください。

警告以下のリストと、元の装備コンポーネントの推奨トルク値に関するサプライヤーの資料との間に不一致または矛盾がある場合は、取り付け前に Cervélo カスタマー サポートに連絡して、必要なトルクの確認と説明を受けてください。

成分	トルク(Nm) 注記	
フレームとフォーク		
ボトムブラケットケーブルガイドボルト	1 Nm	
リアディレイラーハンガー固定ナット	12~15 Nm 後輪を取り付ける前に指で締め、最終トルクはオープンエンドレンチを使用しておよそのトルクにします。	
コンピューターマウント (Bar Fly 4 Spoon)	3 Nm	
ライザーマウントDi2ジャンクション固定ネジ	1~2Nm	
幹		
ライザーポストクランプ	8 Nm	
ブリード圧縮プラグインフォークステラー	8 Nm	
ステムトップキャップ	1~2Nm	ヘッドセットの自由な回転を確保しながら、遊びをなくすのに十分なトルクをかける
ステムカバーからステムまで	1Nm	
ベースバークランブネジヒフォーククランプ スクリュー	5Nm	
エアロ/エアエクステンション - Cerveloエアロ/バー		
延長クランプ	4 Nm	
アームバッドキャリア	4 Nm	
シートポストクランプ (フレームからシートポストへ)		
ウェッジクランプ・丸型 (前面)	8 Nm	シートポストとフレームの間にカーボンアセンブリコンパウンドを使用する
サドルクランプ (シートポストヘッドボルト) - Aero Tri/TT		
サドルクランブルトルト	12 Nm	
シートポストヘッドとレールのコネクタボルト	6~7Nm	

P5フレームの詳細

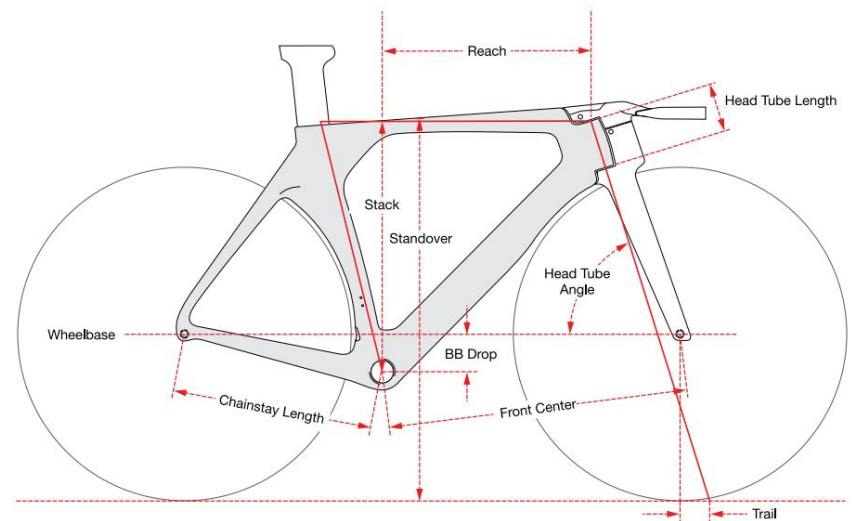
P5 (FM131)	
バイク名	P5
モデル年	2019
シリアル番号コード	SNP5D
フレームコード	FM131
フォークコード	FK63
ブレーキマウントタイプ	フラットマウントディスク
チェーンステーの高さ（フラットマウント）	30mm
フレームサイズ	48/51/54/56/58
ホイールサイズ	700C
BBタイプ	BBRight
ヘッドセットの種類	一体型1インチ×1-3/8インチ

* タイヤの測定は、タイヤがリムに取り付けられて空気が入った状態で、タイヤの最も広い部分で行います。タイヤとフレームまたはフォーク要素の間には 4 mm の距離が必要です。

P5 (FM131)	
上部ヘッドセットベアリング寸法	1インチ-27.2x38x6.5,36°x45°
下部ヘッドセットベアリング寸法	1-3/8 インチ-37x48.9x6.5,36°x45°
シートポスト	SP-SP23
シートポストクランプ	SPC-0E0P
RDハンガー	DRH-WMN112
RDハンガー（シマノDM）	DRH-HR
FDハンガー	FDM-0E0
フロントアクスル寸法	12×100mm
リアアクスル寸法	12×142mm
フォークリップアウトインサート	QRI-THD
最大タイヤ幅（実寸）	28mm,4mmのクリアランス*

P5フレームジオメトリ

P5 (FM131)	48cm	51cm	54cm	56cm	58cm
到着	388mm	404mm	418mm	431mm	444mm
スタック	466mm	486mm	503mm	521mm	540mm
ボトムブラケット落とす	75mm	75mm	75mm	75mm	75mm
チェーンステー長さ	405mm	405mm	405mm	405mm	405mm
ヘッドチューブ角度	71度	72.5度	72.5度	72.5度	72.5度
フォークオフセット	52mm	43mm	43mm	43mm	43mm
フロントセンター	582mm	583mm	602mm	622mm	640mm
ヘッドチューブ長	67.5mm	81mm	98mm	117mm	137mm
ホイールベース	975mm	976mm	995mm	1015mm	1033mm
スタンドオーバーハイト	732mm	758mm	773mm	790mm	808mm
シートチューブ長	467mm	495mm	511mm	528mm	547mm



サーヴェロ カスタマーサポート

カスタマーサポートへのお問い合わせ
Cervélo への質問を送信するには、www.cervelo.com/contact-us にア
クセスしてください。

www.cervelo.com/supportにアクセスし、MyCervélo アカウントを通じて Cervélo 自転車を登録してください。

マニュアル
Cervélo 製品の詳細については、www.cervelo.com/product-manuals をご覧ください。

保証

己

2023 P5 リテーラー組立マニュアル

CER-P5D-V2 2023-02-20

www.cervelo.com